

# R03年度 県南地域づくりキャンパス事業 報告会

R03年1月14日 阿南工業高等専門学校

# ■本日の予定

14:00～14:30 本報告会の説明

調査結果報告・質疑応答

※交通・移住等に関する調査結果

14:30～16:20 学生によるまちづくり模型発表

16:20～16:25 クロージング

# ■「県南地域づくりキャンパス」事業

「四国の右下」若者創生協議会は「大学生と地域の交流によるにぎわいの創出」、  
「地域との継続的な関わりによる、大学生の関係人口への転換」を目的に課題解決型の  
フィールドワークの受け入れに取り組んでおり、県内外の大学を対象として、若者なら  
ではの発想や大学の持つ専門的な知見を活かしたフィールドワークを実施することによ  
り、地域資源の掘り起こしや地域課題解決策の提案を図ること目的としている

また、この事業を契機として、大学生と地域との交流を深め、関わりの中で生まれた  
地域への愛着や事業の達成感から、今後も地域と関わりを持つ「四国の右下ファン」  
への転換を図る。

# 県南の公共交通のあり方と利用促進と魅力あるまちづくり

- ①阿南市民に対するバスを含む公共交通に対する意識調査の実施
- ②関係人口増加を目指した意識調査（徳島県外在住の方）の実施
- ③阿南市周辺の課題発見のためのフィールドワークの実施と課題解決に向けた提案



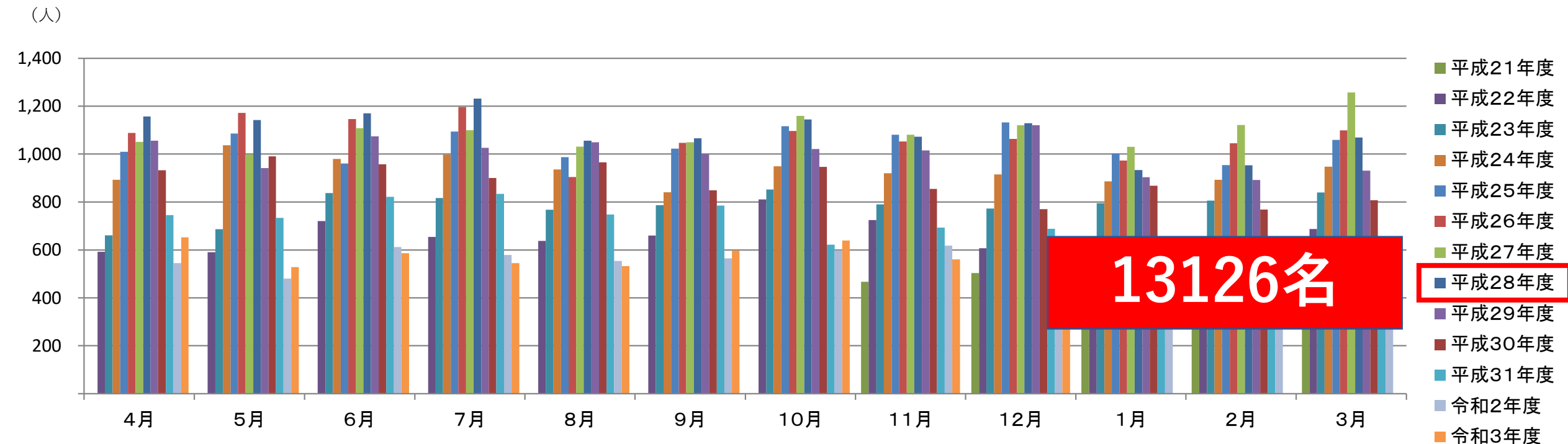
<http://kokusaijuo.web.fc2.com/tokushima-anan.html>



# ■阿南市循環バス

J R 阿南駅を起点として、J R 阿波中島駅、J R 羽ノ浦駅付近、また阿南医療センター、春日野団地、あすみが丘を經由して走る循環バス

## ■阿南市循環バスの現状





# ■調査概要

## ■阿南市地域公共交通計画策定

## ■県南地域づくりキャンパス

### ●阿南市

調査期間：R03.10.05-10.12

配信数：58、回答数：15

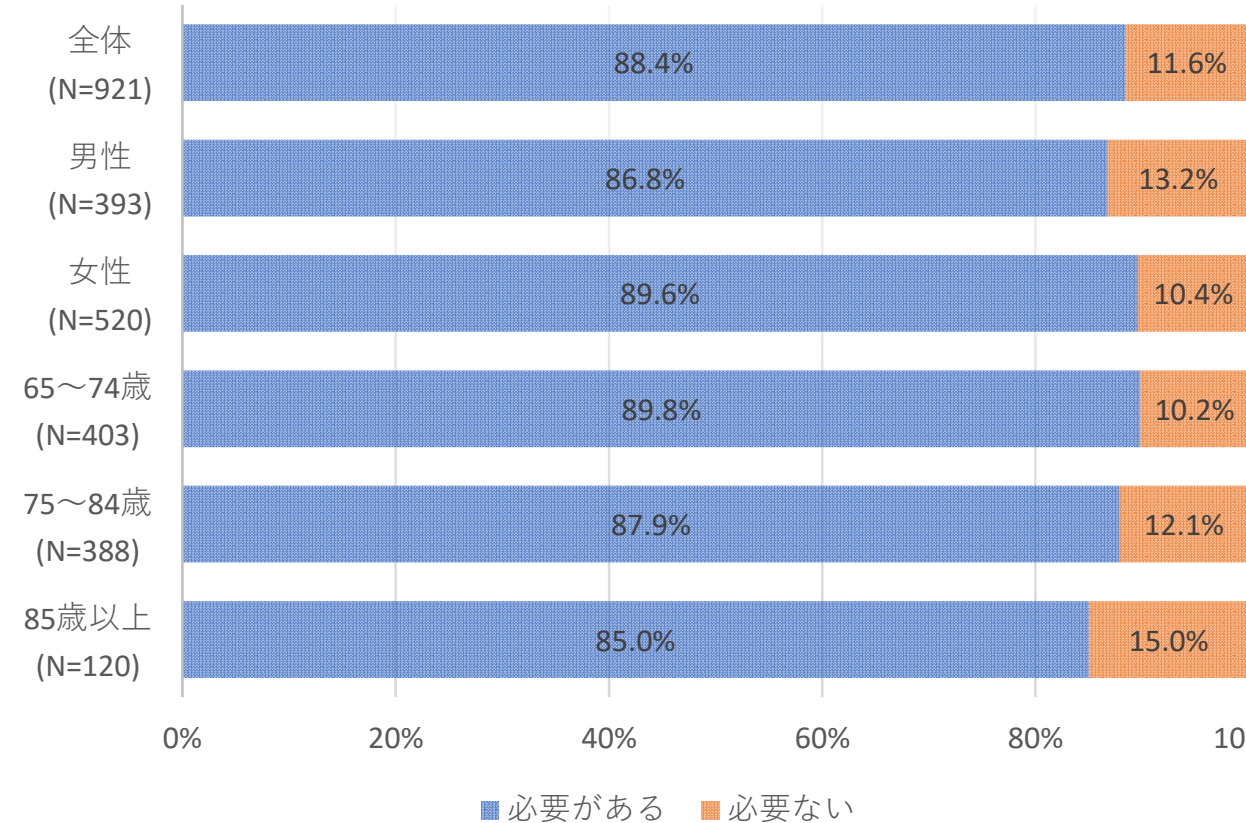
### ●徳島市・小松島市

調査期間：R03.10.11-10.18

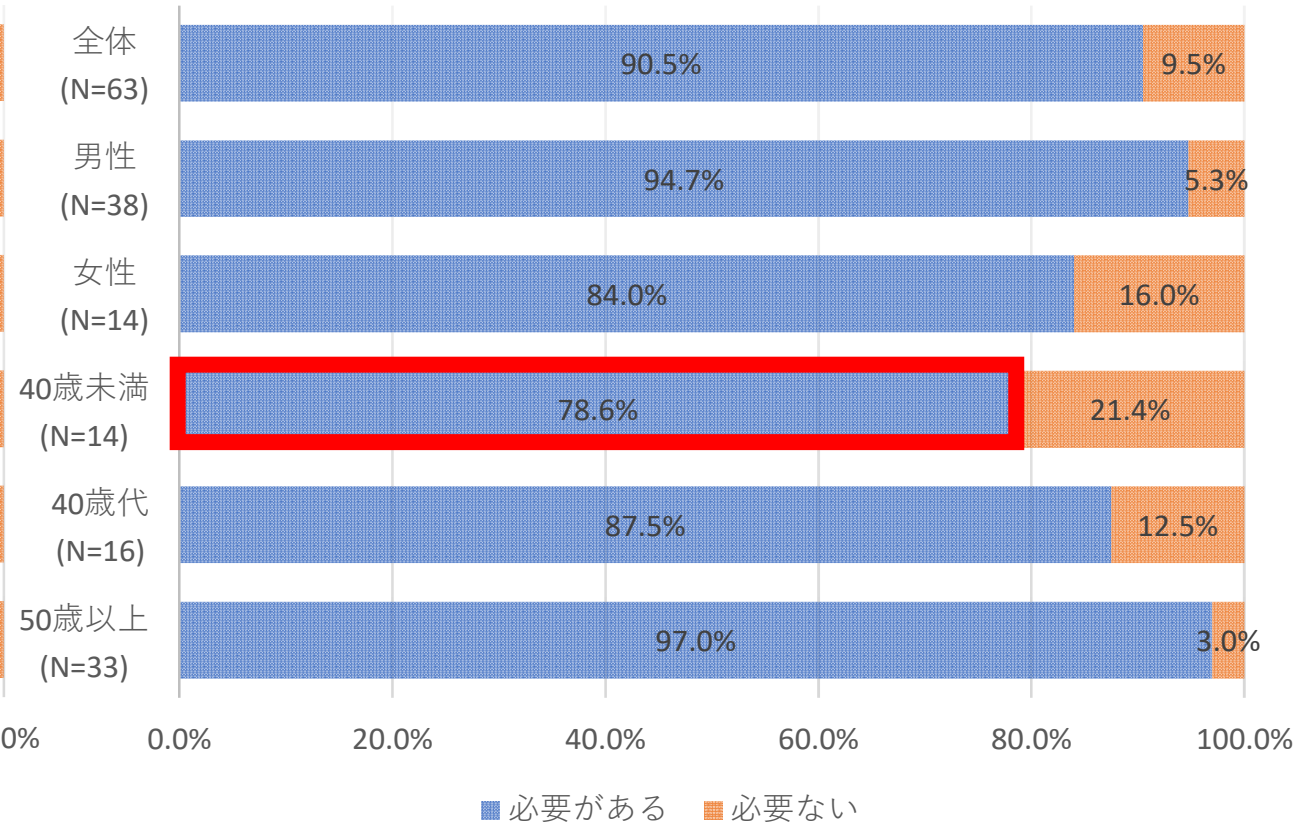
配信数：283、回答数：48

# 公共交通は今後も必要であると考えていますか？

## ●阿南市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査



## ●県南まちづくりアンケート調査



全体的には必要と考えている割合が高いが・・・  
40歳未満では必要と考えている割合が8割を割っている

ここで、

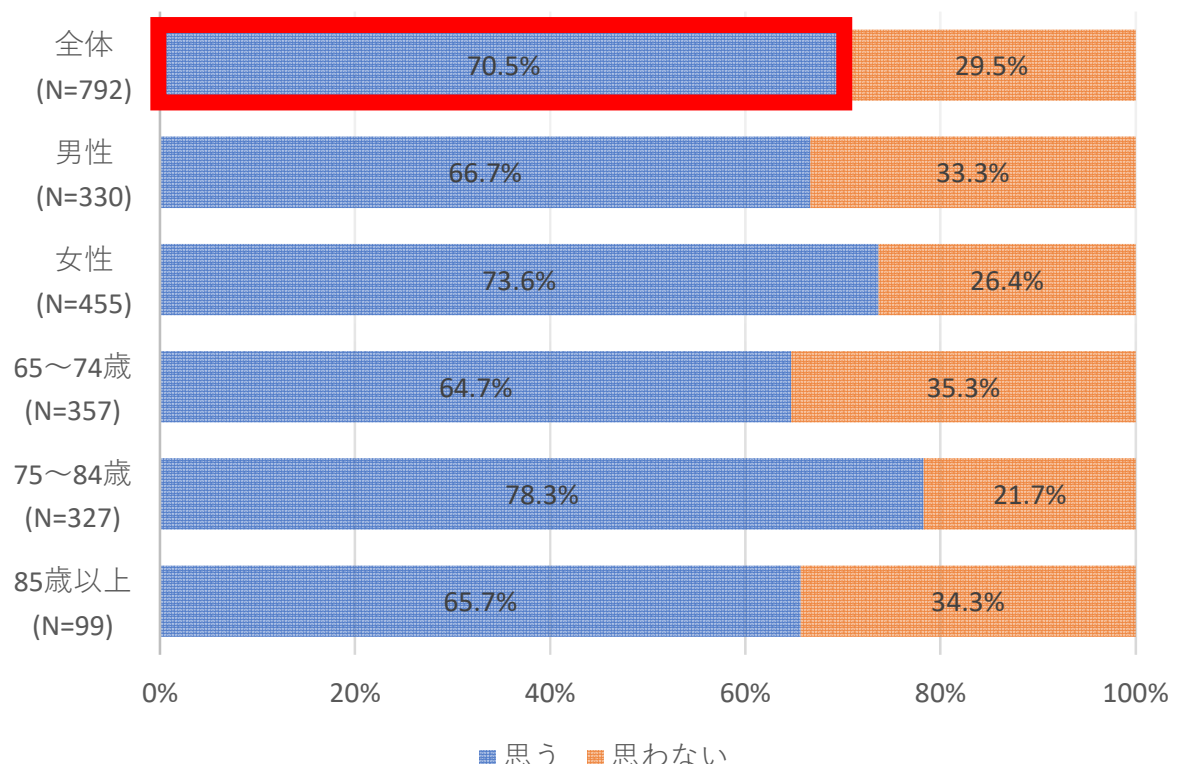
# 「公共交通は今後も必要であると考えている」



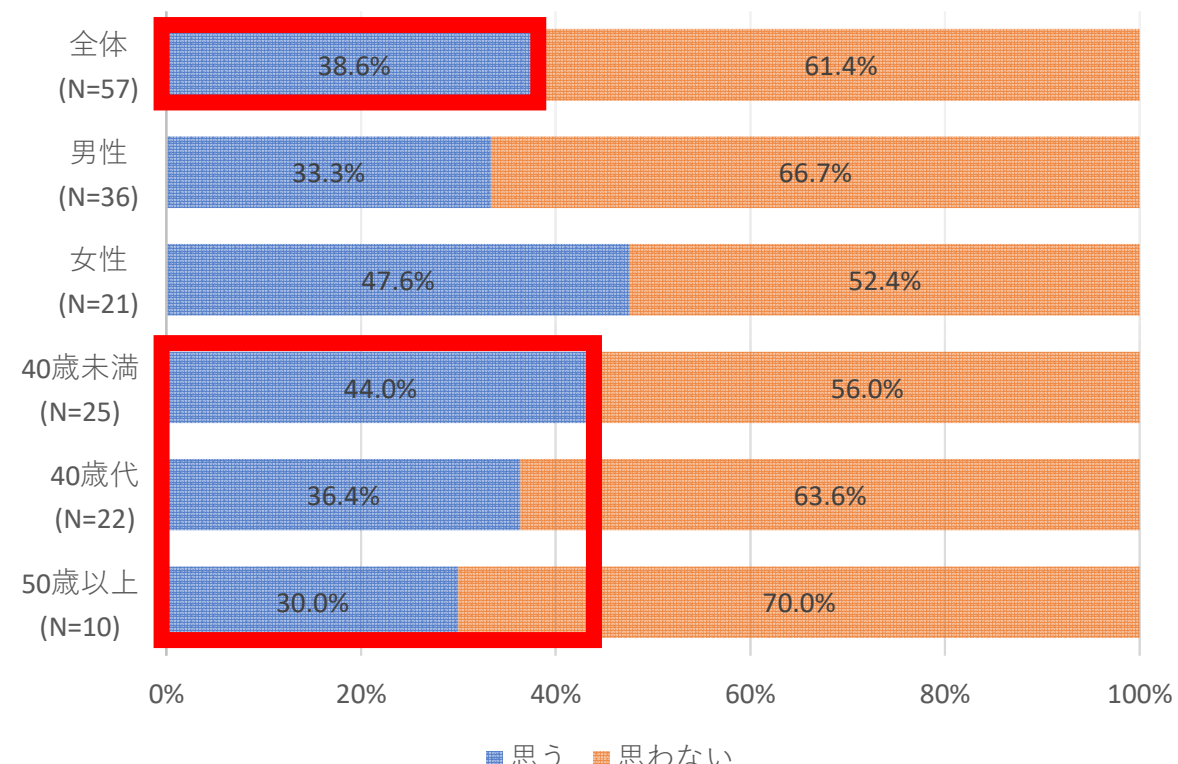
- ① 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用すると思う
- ② 少しぐらい面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたいと思う
- ③ 自分だけが公共交通を利用しなくても公共交通は無くならないと思う
- ④ 今後、地方都市では公共交通が無くなると思う

# ■ 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用しようと思う

## ● 阿南市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査



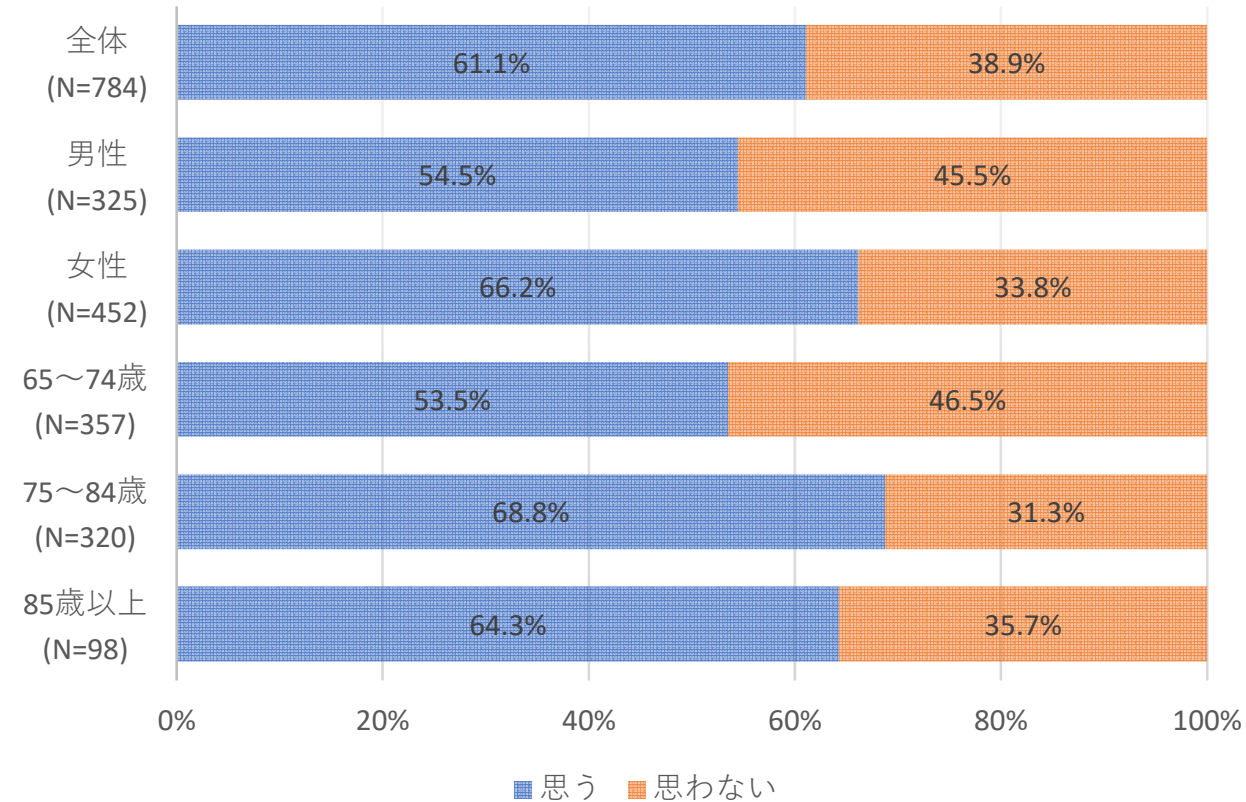
## ● 県南まちづくりアンケート調査



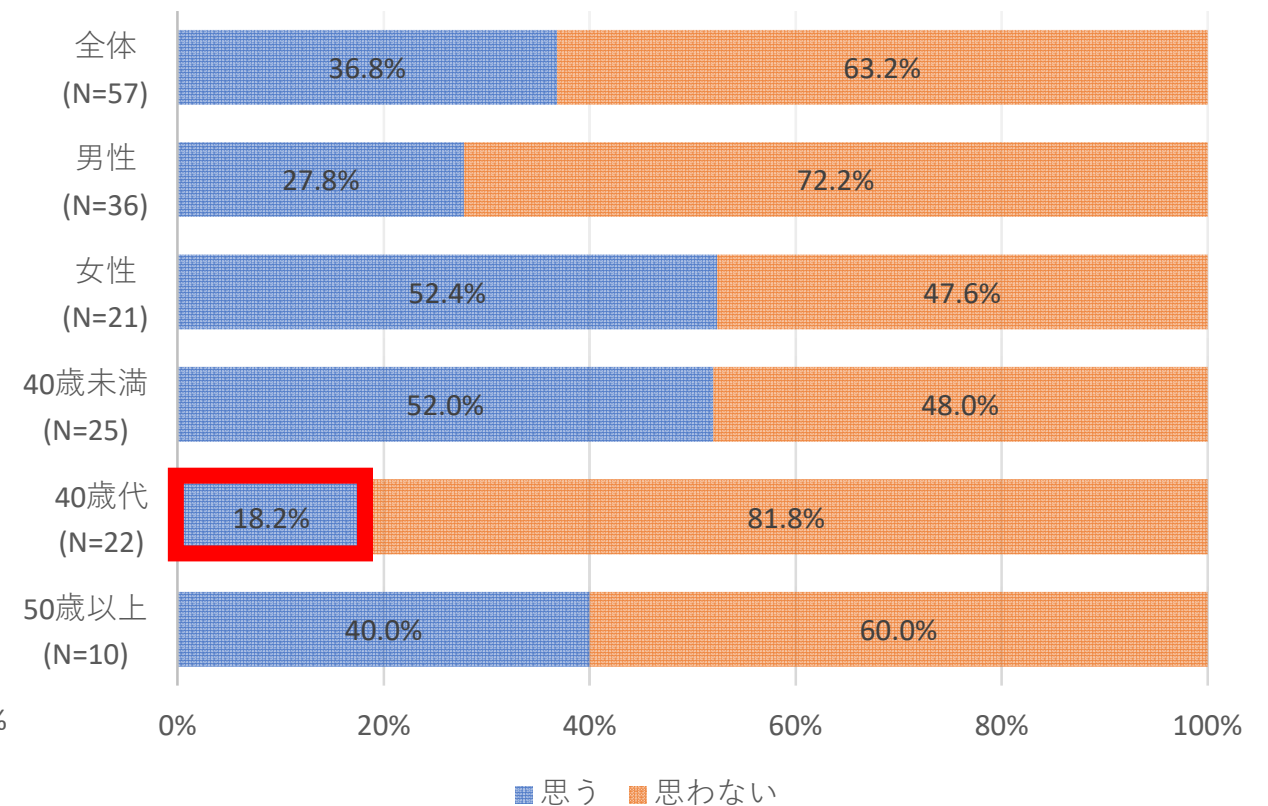
積極的に利用する意識は、阿南市の高齢者では70%を超えていますが、意識的には低い傾向にあると思われます。

# ■ 少しでも面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたいと思う

## ● 阿南市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査



## ● 県南まちづくりアンケート調査

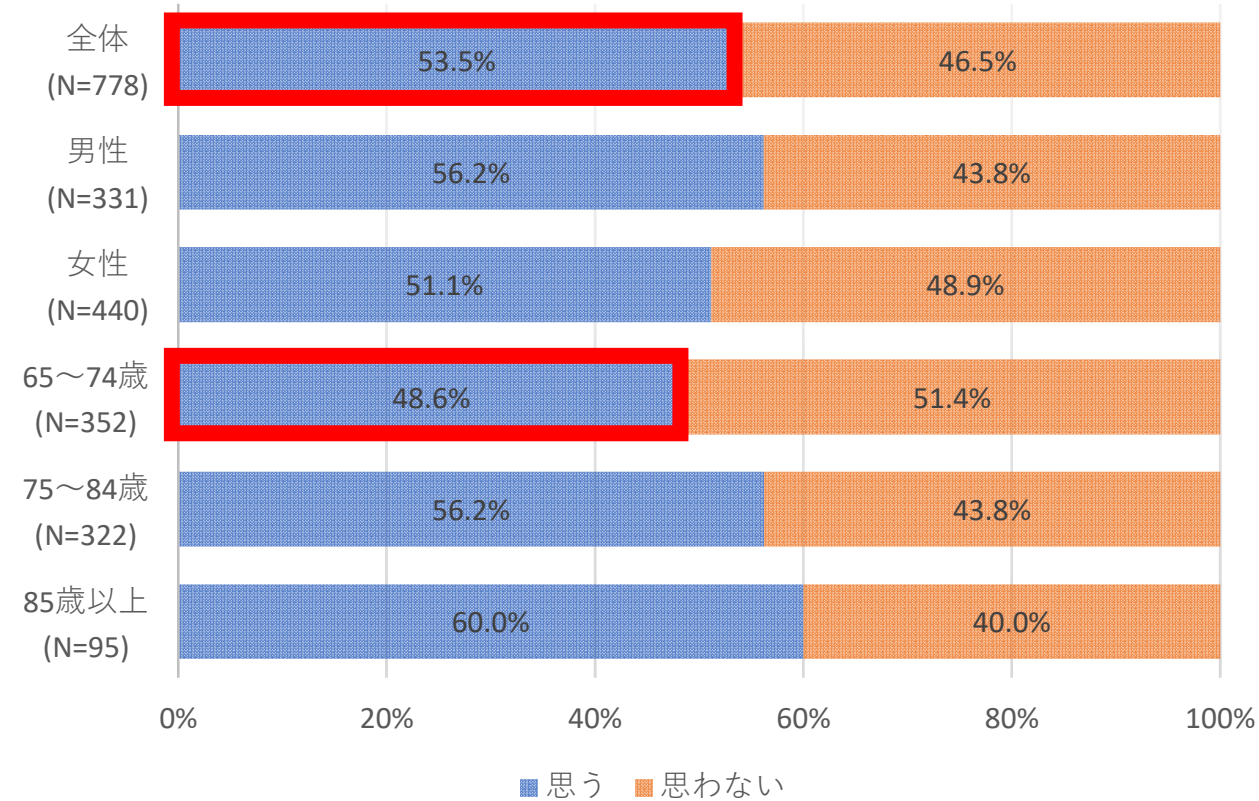


面倒なことをしてまでも公共交通を利用しようと思う個人は少ない傾向が強い。特に40歳代は顕著に傾向が現れている。

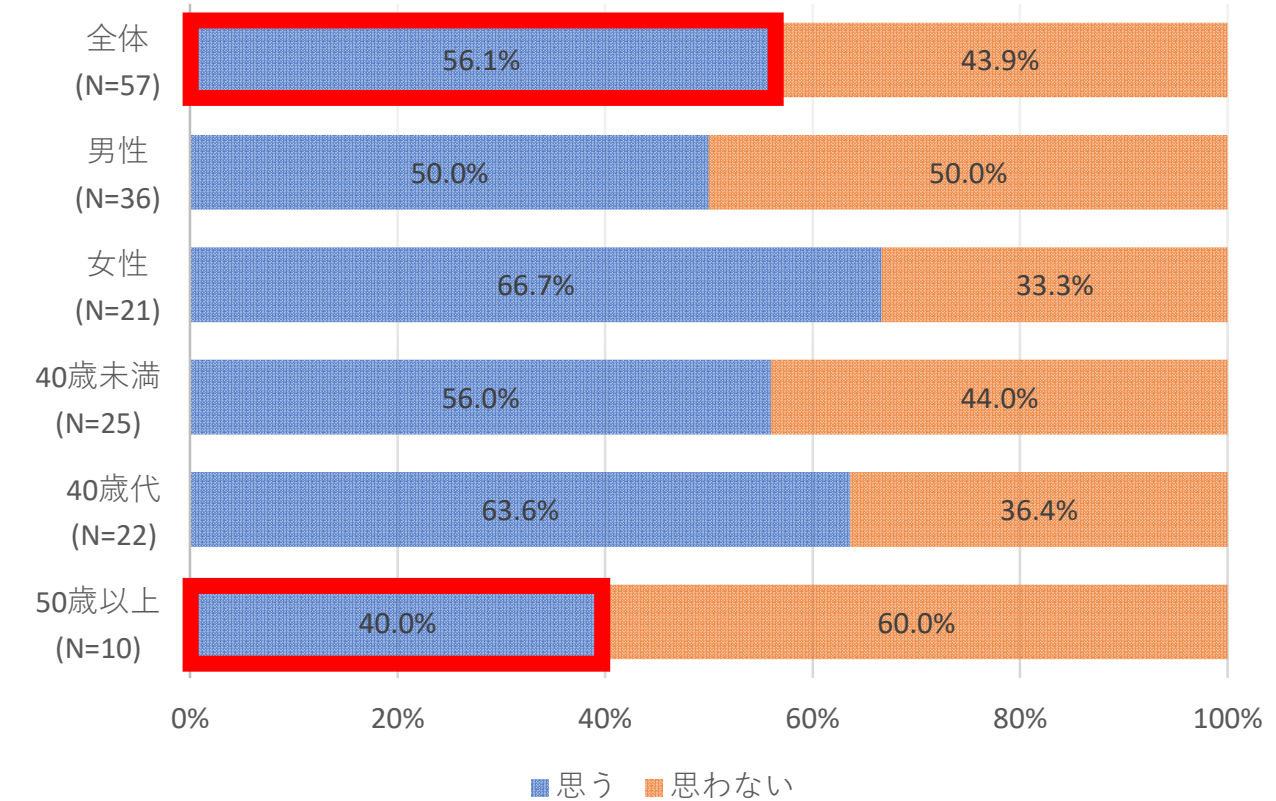


# ■自分だけが公共交通を利用しなくても公共交通は無くならないと思う

●阿南市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査



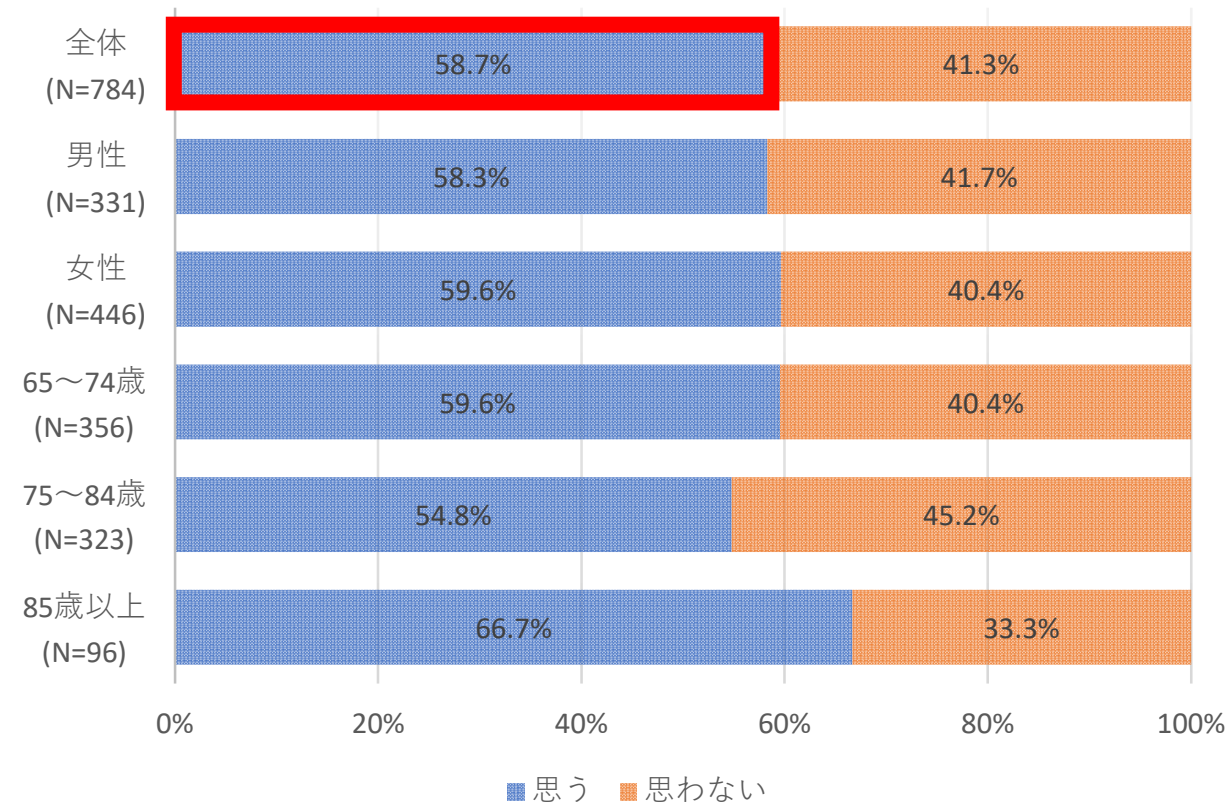
●県南まちづくりアンケート調査



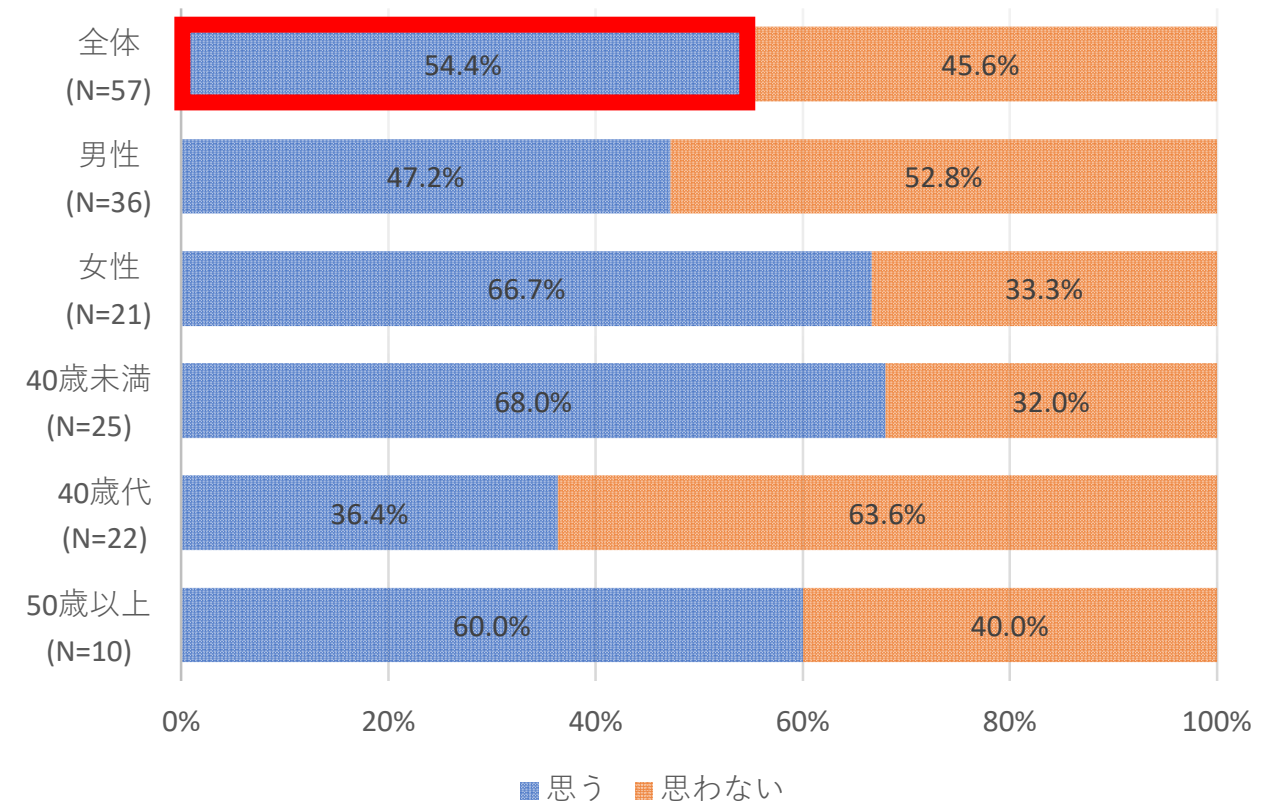
半数以上は利用しなくてもなくならないと思っている。50歳～74歳くらいは思う傾向が他の年代より小さい

# ■ 今後、地方都市では公共交通が無くなると思う

## ● 阿南市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査



## ● 県南まちづくりアンケート調査



無くなってしまおうと思う割合がどちらも半数を超えている。

## ■ここまでのまとめ

公共交通は今後も必要か？

→多くの人「**必要**」と思っている。



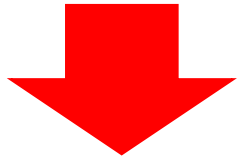
**「必要」** と思っている個人を対象

性別→全体的に男性より女性の方が公共交通を利用しようと思っているが、公共交通がなくなると  
思っている割合も高い

年代→全体的に高齢者ほど公共交通を利用しようとは思っていない。ただし、阿南市の高齢者は利用意識が高い。

# ■ 相関関係を見てみると・・・

公共交通は今後も必要であると考えていますか？



**有意な関係を示したものの**

以下の2つだけが「正」の関係性で有意であった。

- ・ 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用しようと思う
- ・ 少しぐらい面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたいと思う

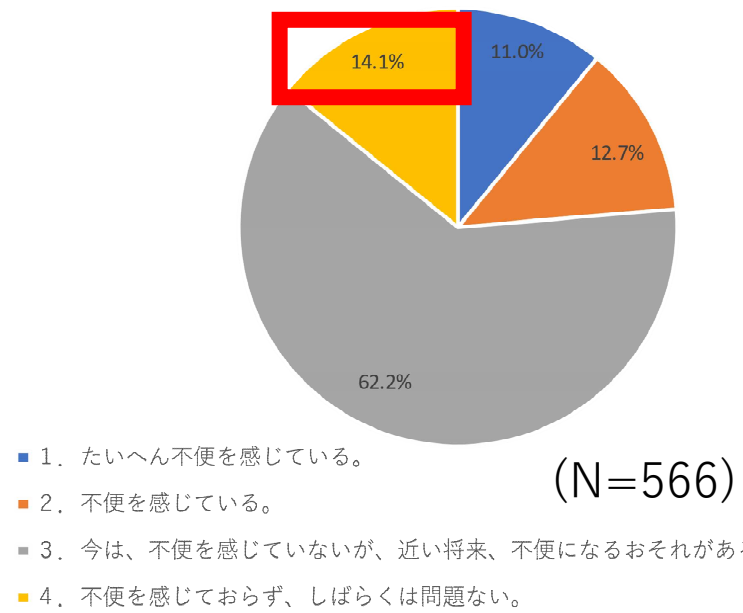
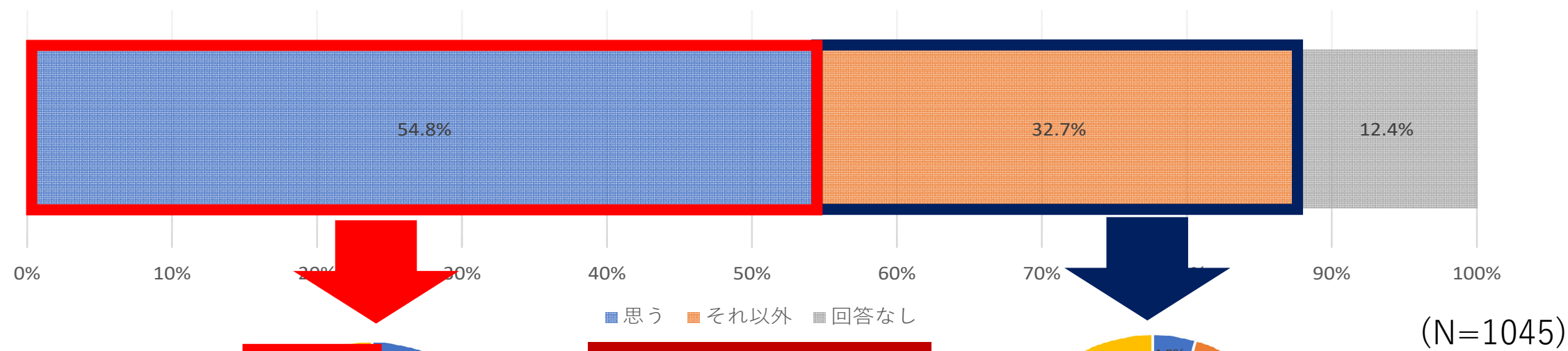


**「利用したい、利用した生活をしてみたい」**

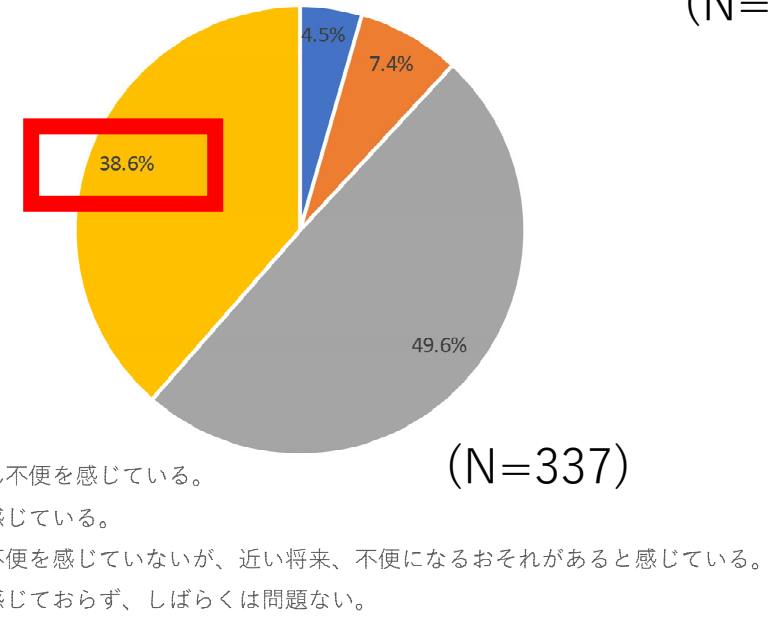
と思うように変容するには・・・

**この人たちはどのような個人なのでしょうか？**

# ■ 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用する意識と日常生活の状況

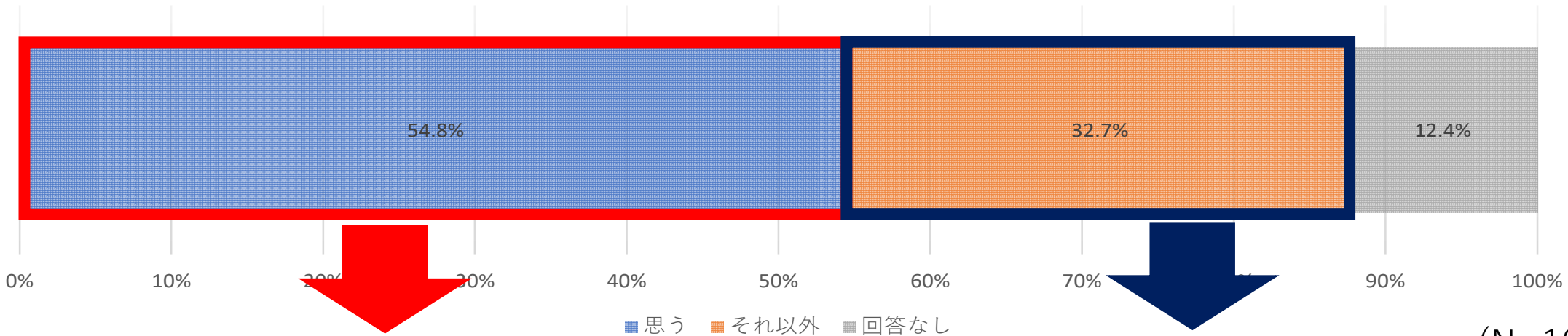


**現在、買い物や通院の外出など、日常生活の移動に不便を感じていますか？**

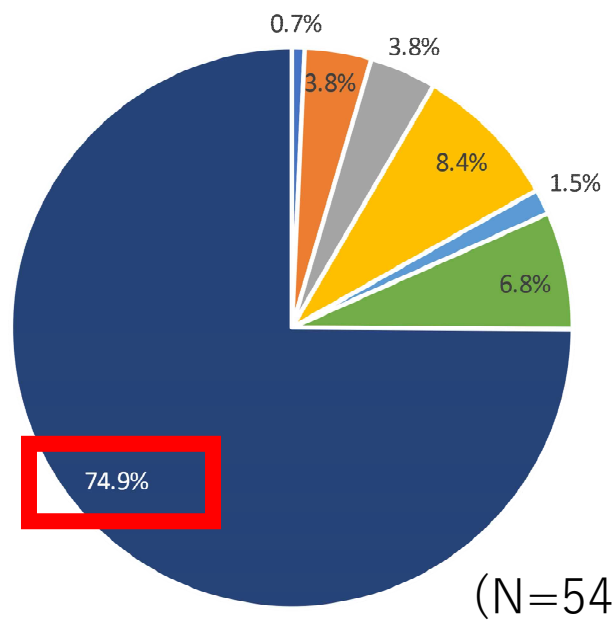




# 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用する意識と公共交通の利用頻度

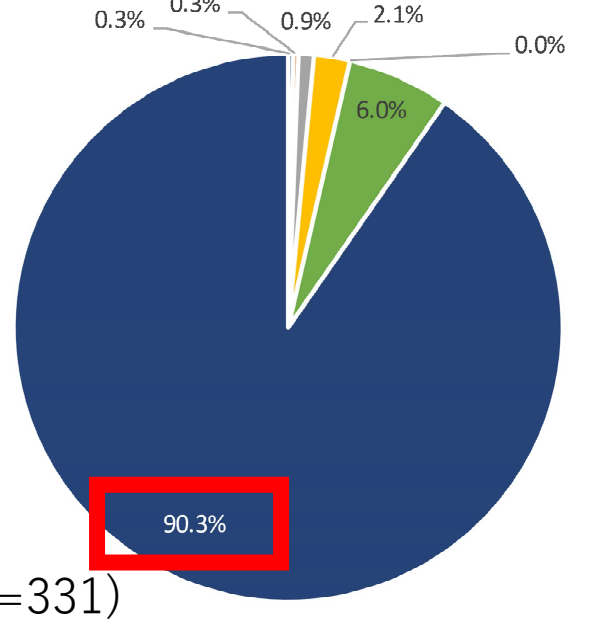


- 1. 毎日
- 2. 2~3日に1回程度
- 3. 週1回程度
- 4. 月1回程度
- 5. 雨天時など悪天候のとき
- 6. 飲酒したとき、飲酒の予定があるとき
- 7. ほとんどない



(N=546)

**鉄道公共交通  
（鉄道、  
タクシー、  
バス）の利  
用頻度**



(N=331)

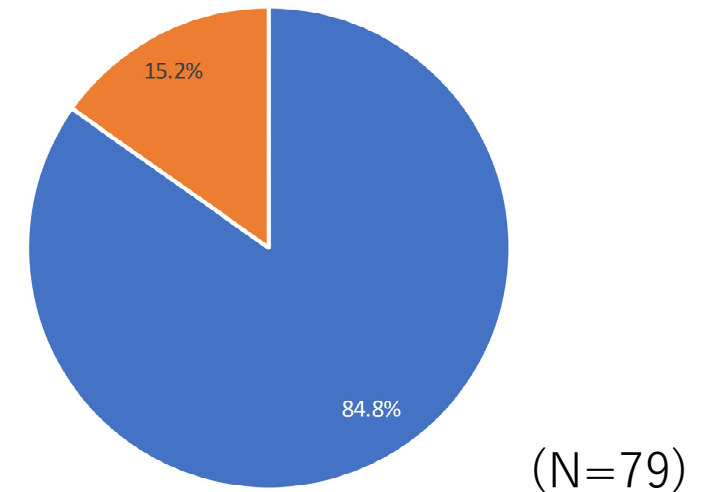
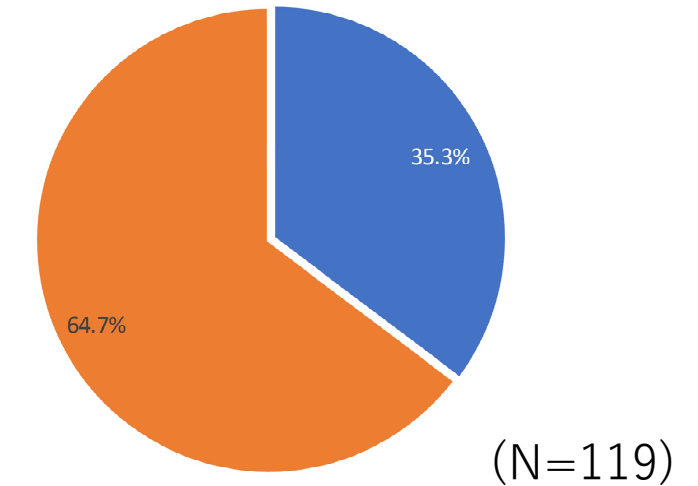
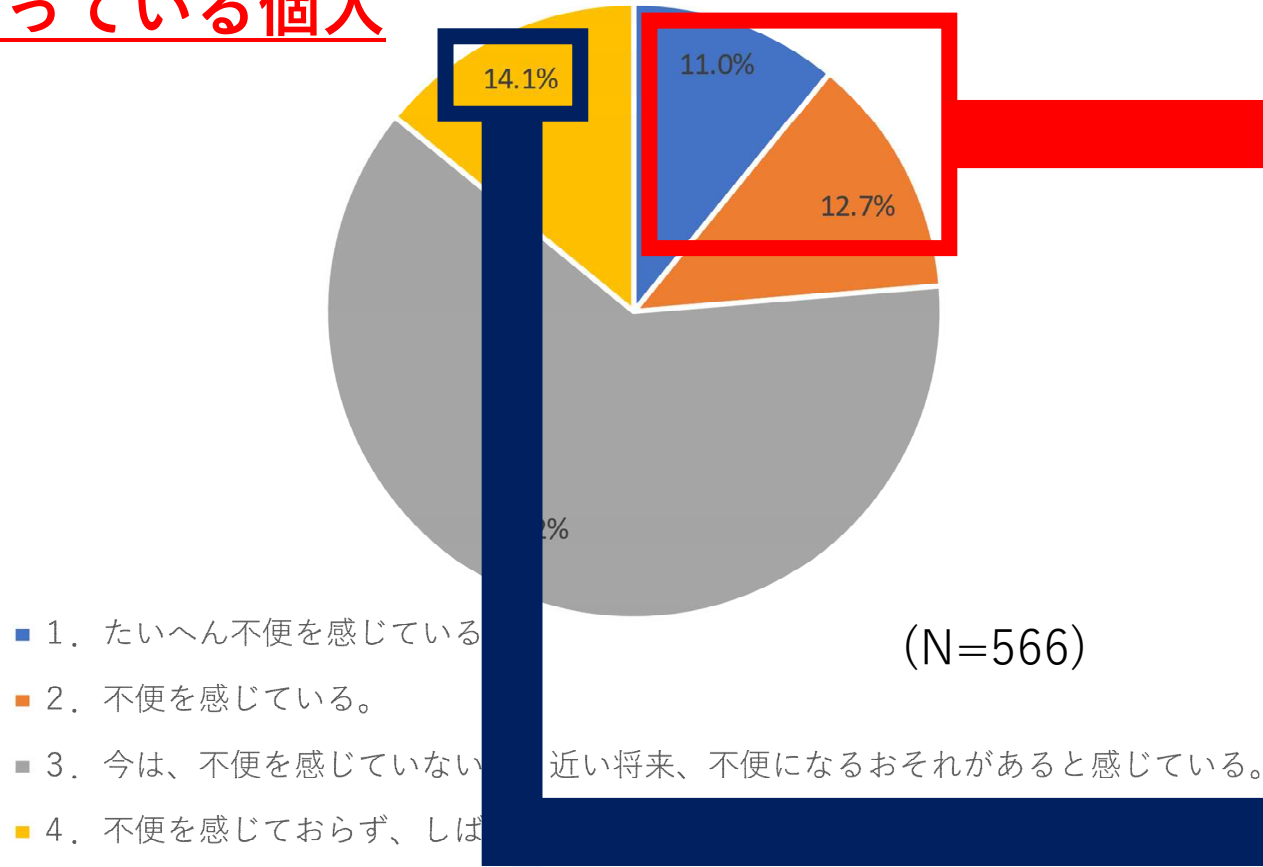
(N=1045)

- 1. 毎日
- 2. 2~3日に1回程度
- 3. 週1回程度
- 4. 月1回程度
- 5. 雨天時など悪天候のとき
- 6. 飲酒したとき、飲酒の予定があるとき
- 7. ほとんどない

# 公共交通利用意識と自動車を運転している割合

## 積極的に公共交通を利用しようと思っている個人

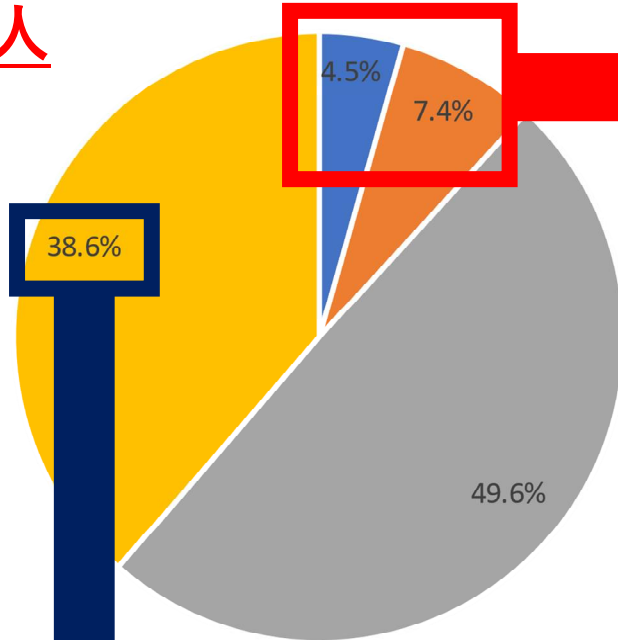
## 自分で自動車を運転している割合



不便を感じている個人ほど自動車を運転している割合が低い  
不便を感じていない個人は自動車を運転している割合が高い

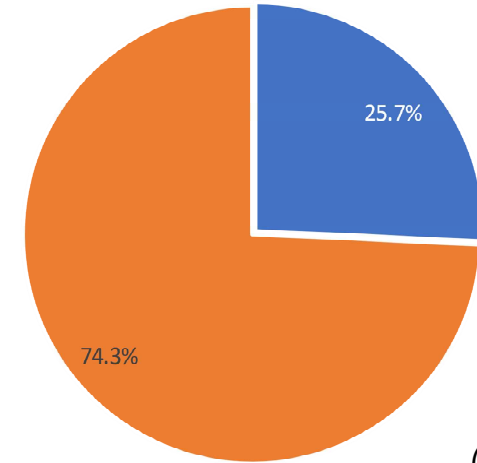
# 公共交通利用意識と自動車を運転している割合

## 積極的に公共交通を利用しようと 思わない個人



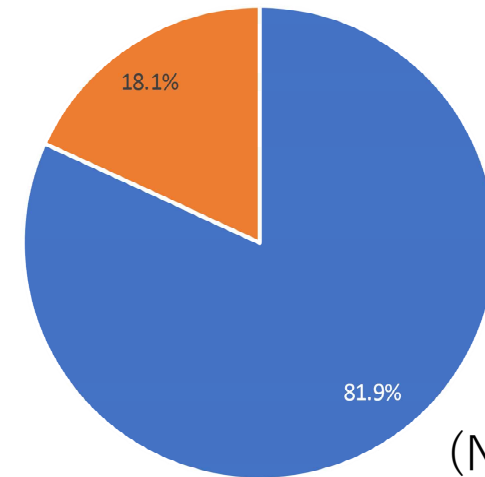
- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている。
- 3. 今は、不便を感じないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、積極的に利用しようと思わない。

## 自分で自動車を運転している割合



(N=35)

■ 運転している ■ 運転していない



(N=127)

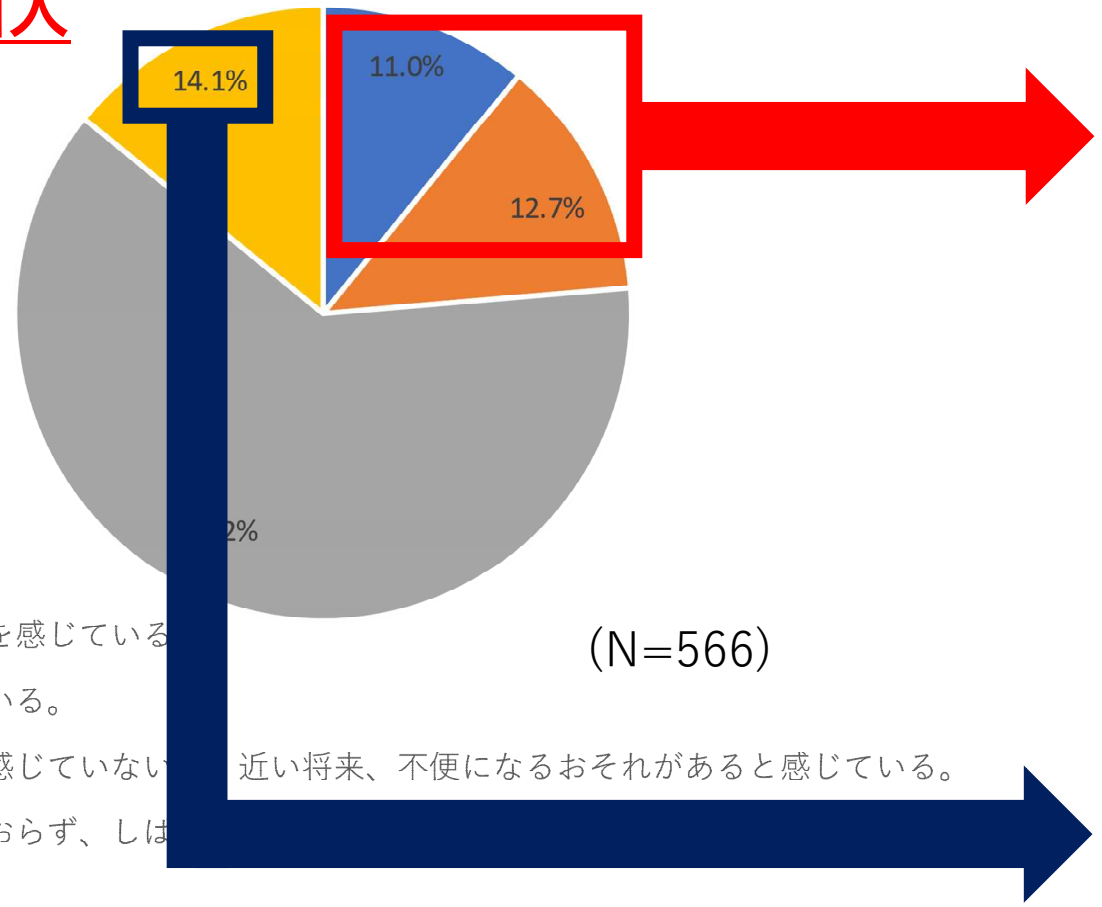
■ 運転している ■ 運転していない

全体を通して、自動車を運転している割合が低い  
→公共交通を積極的に利用しないのは**なぜ？**

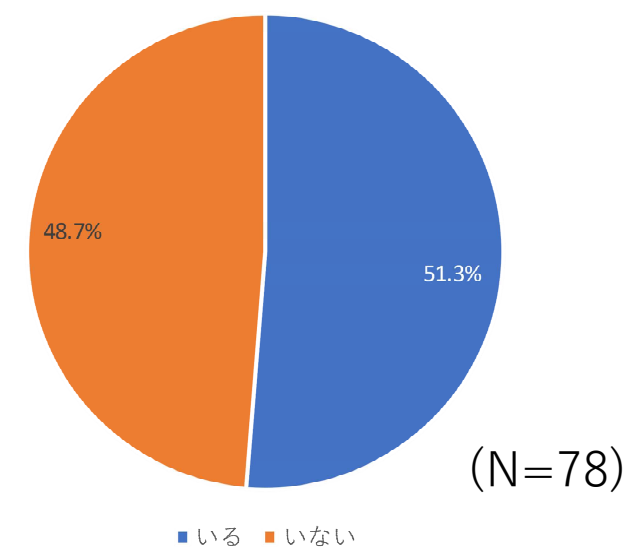
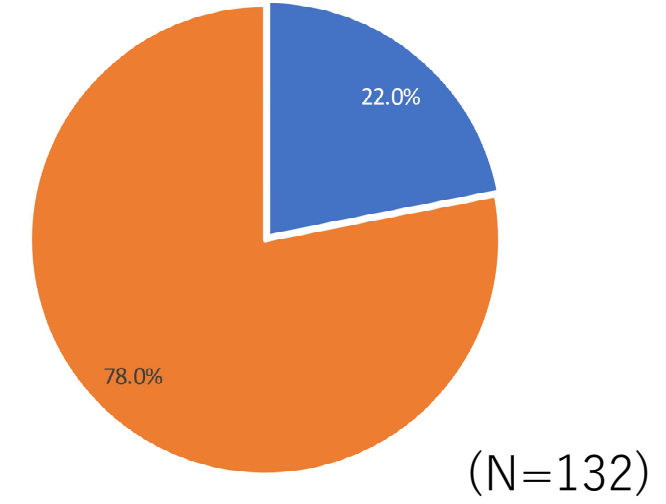
# 公共交通利用意識と送迎を頼める割合

## 積極的に公共交通を利用しようと思っている個人

## 平日、送迎を頼める割合



- 1. たいへん不便を感じている
- 2. 不便を感じている。
- 3. 今は、不便を感じていないが近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、しばらくは不便を感じない。

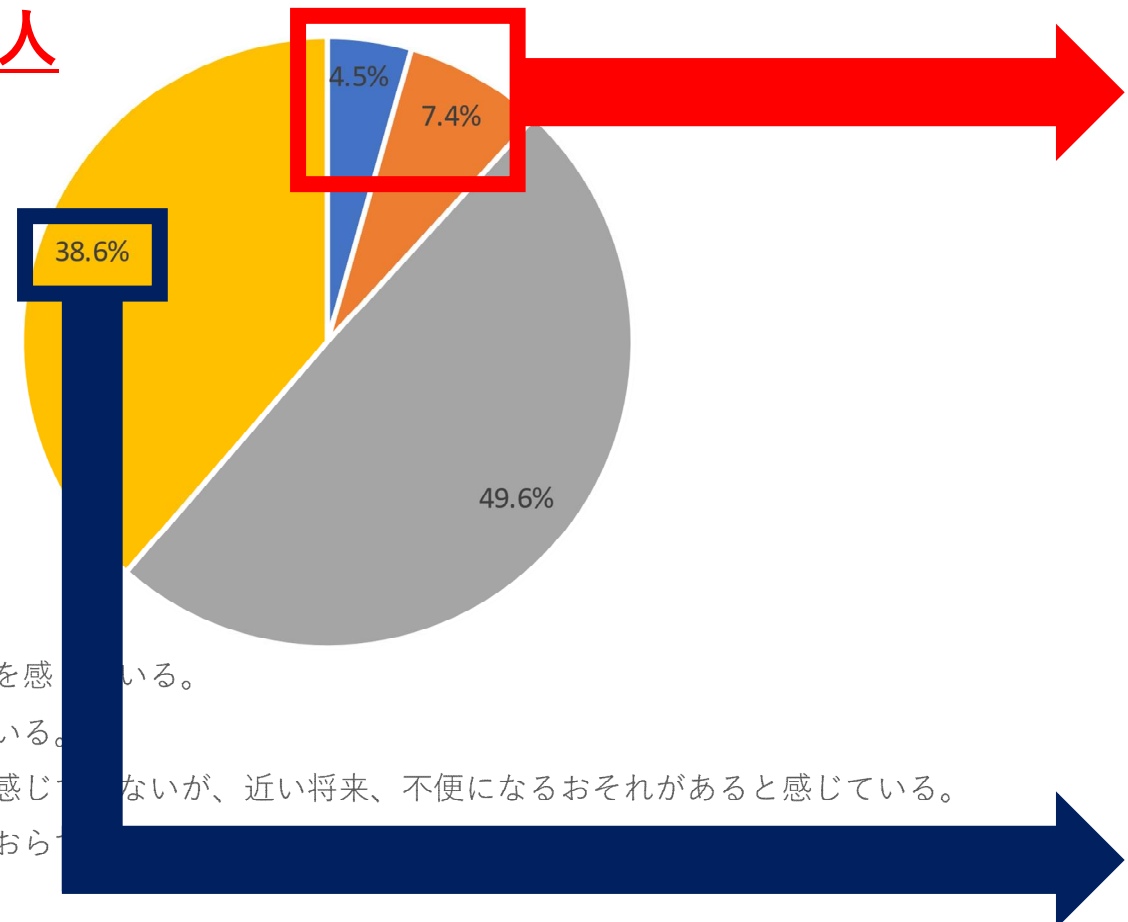


不便を感じている個人ほど頼める割合が低い  
不便を感じていない個人ほど頼める割合が高い

# 公共交通利用意識と送迎を頼める割合

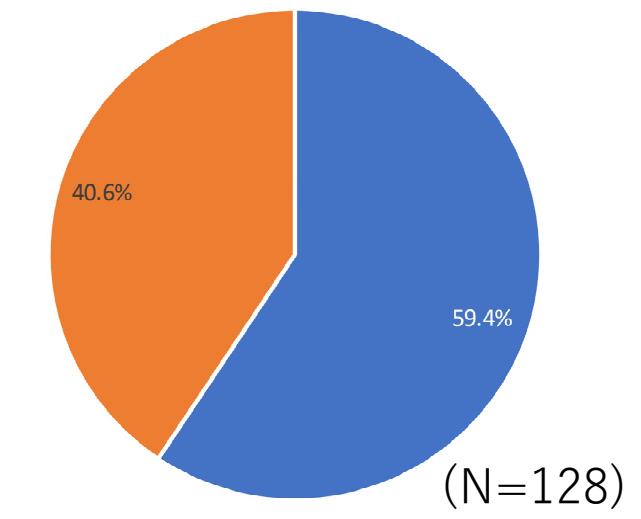
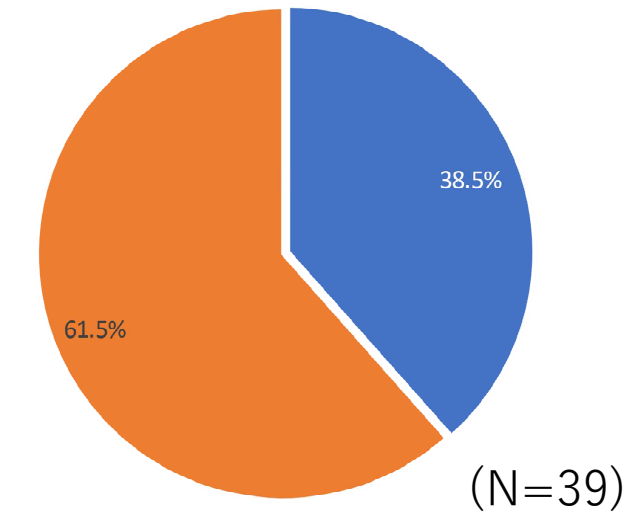
■ 積極的に公共交通を利用しようと  
思わない個人

● 平日、送迎を頼める割合



- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている。
- 3. 今は、不便を感じないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、積極的に公共交通を利用しようと思わない。

不便を感じない個人 → 送迎を頼める割合が高い

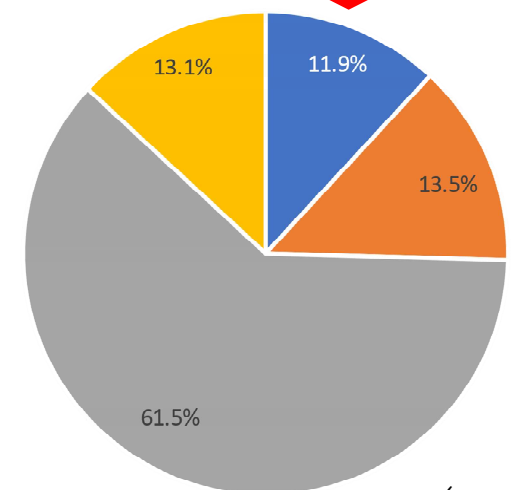
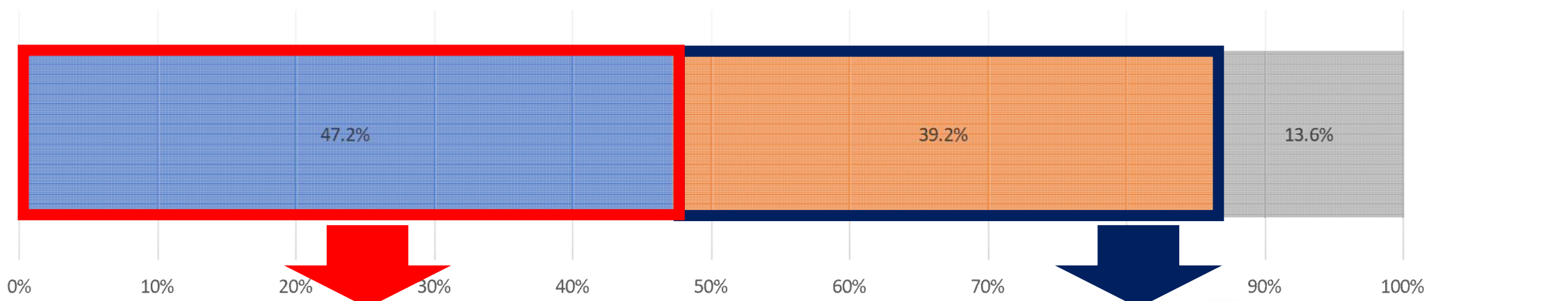


■ いる ■ いない

■ いる ■ いない



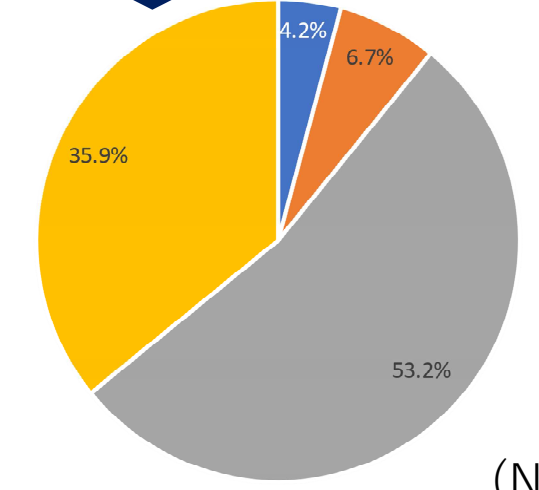
# ■ 少しでも面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたい意識と日常生活の状況



(N=488)

- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている。
- 3. 今は、不便を感じていないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、しばらくは問題ない。

**現在、買い物や通院の外出など、日常生活の移動に不便を感じていますか？**

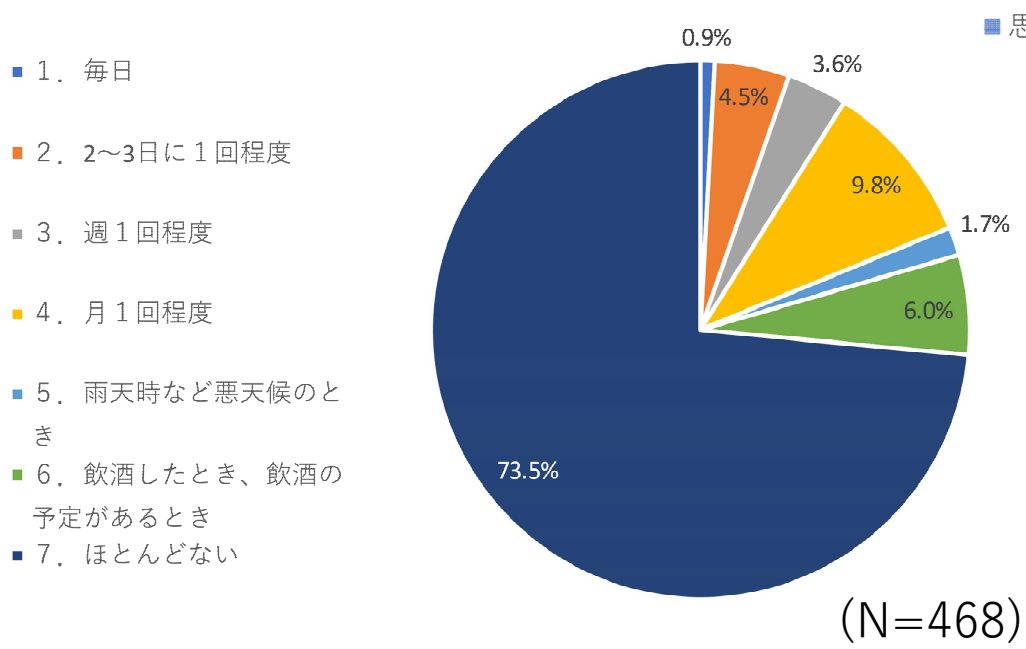
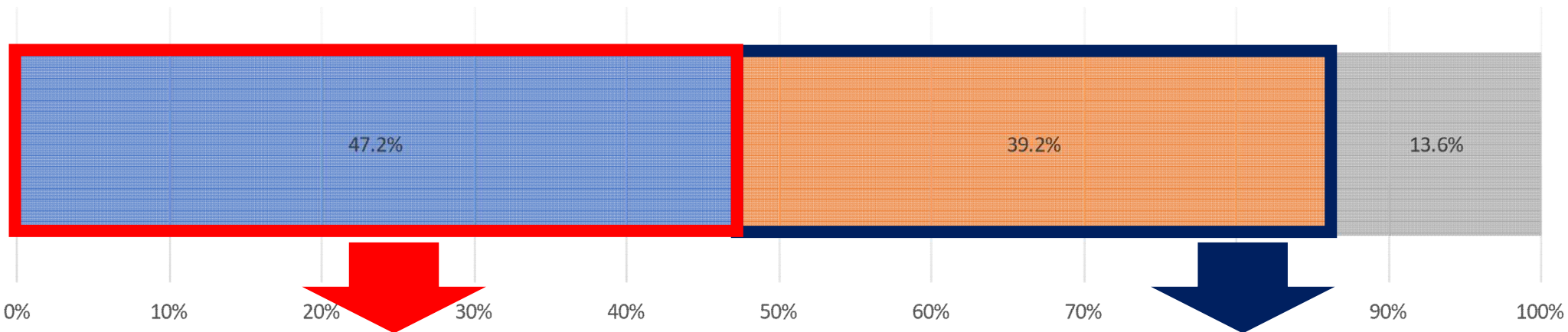


(N=404)

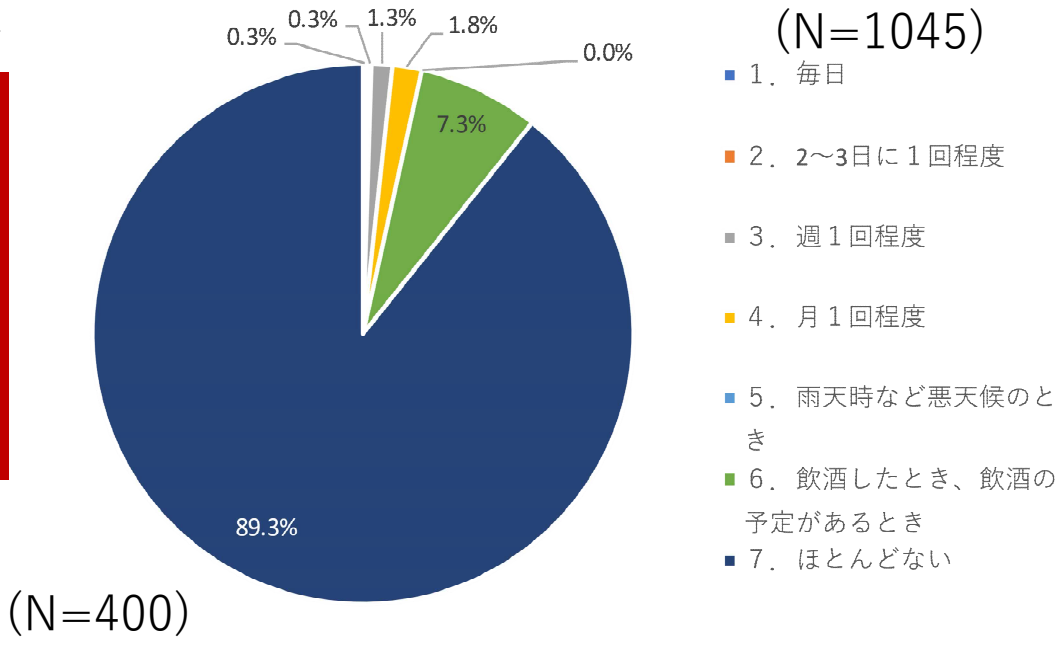
- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている。
- 3. 今は、不便を感じていないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、しばらくは問題ない。

(N=1045)

# ■ 少しでも面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたい意識と公共交通の利用頻度



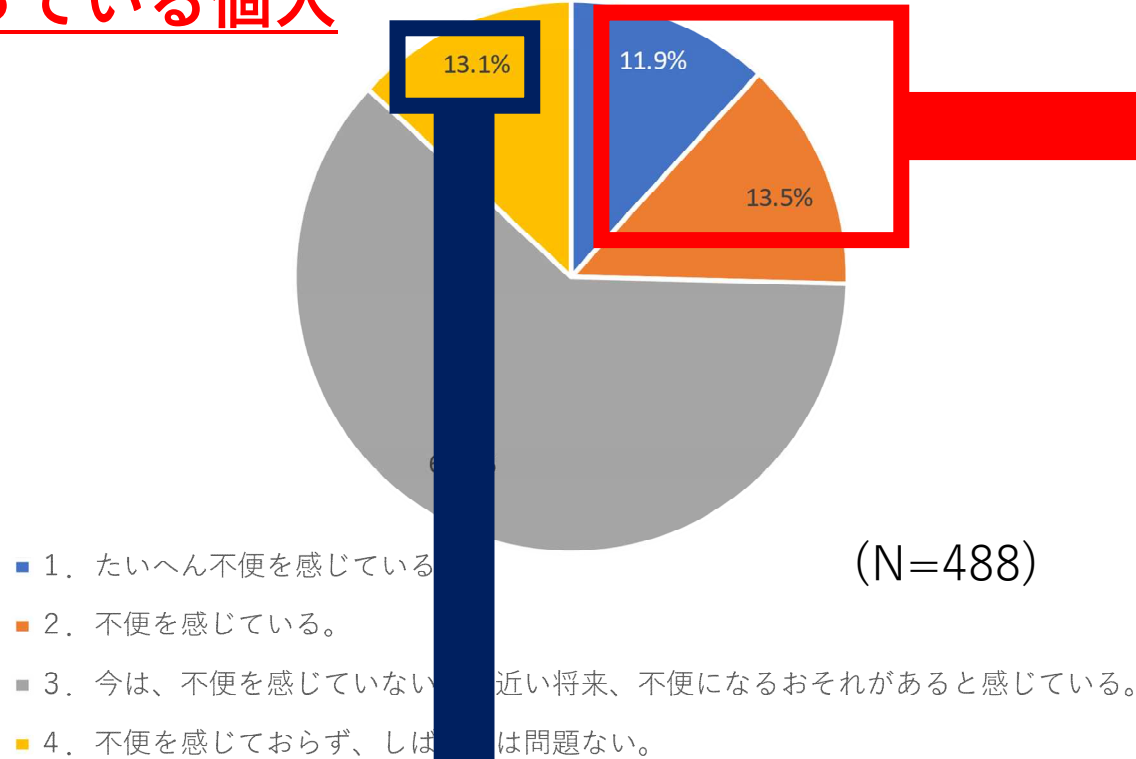
**鉄道公共交通  
（鉄道、  
タクシー、  
バス）の利  
用頻度**



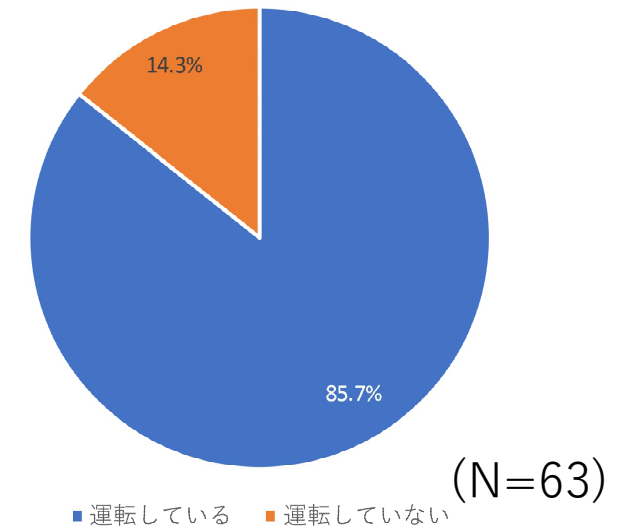
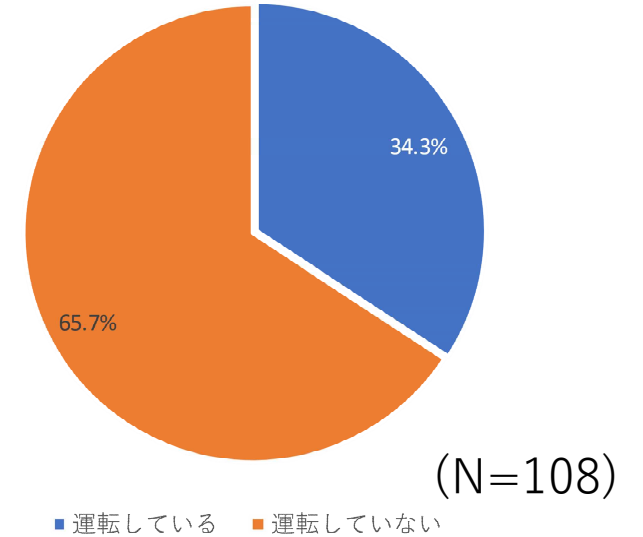
(N=1045)

# 公共交通利用意識と自動車を運転している割合

## 少し面倒でも公共交通を利用しようと思っている個人



## 自分で自動車を運転している割合

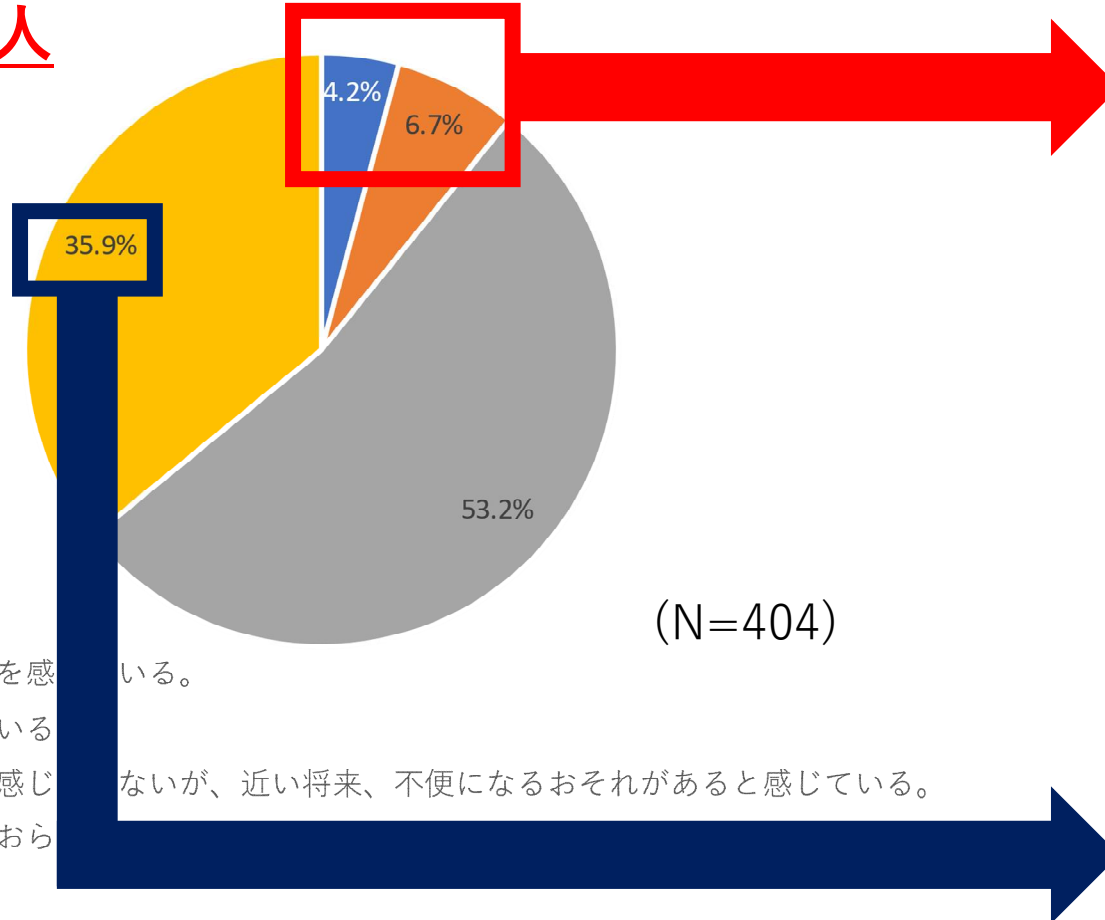


不便を感じている個人ほど自動車を運転している割合が低い  
不便を感じていない個人は自動車を運転している割合が高い

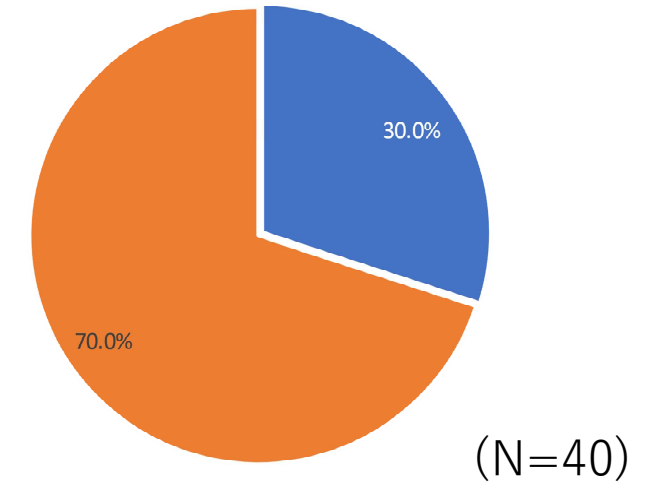
# 公共交通利用意識と自動車を運転している割合

■ 少し面倒でも公共交通を利用しようと思わない個人

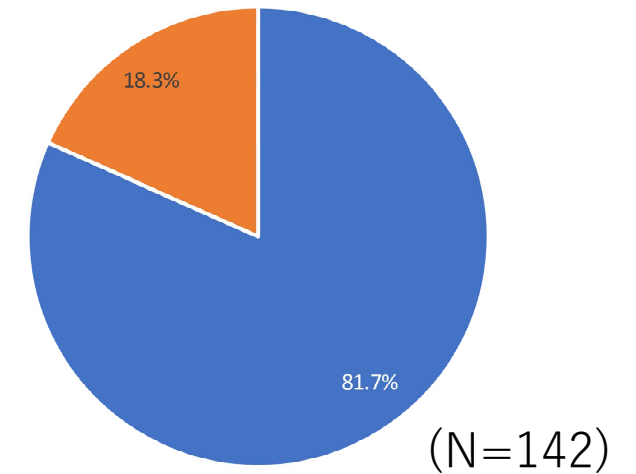
● 自分で自動車を運転している割合



- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている
- 3. 今は、不便を感じないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、公共交通を積極的に利用しようとしている。



■ 運転している ■ 運転していない

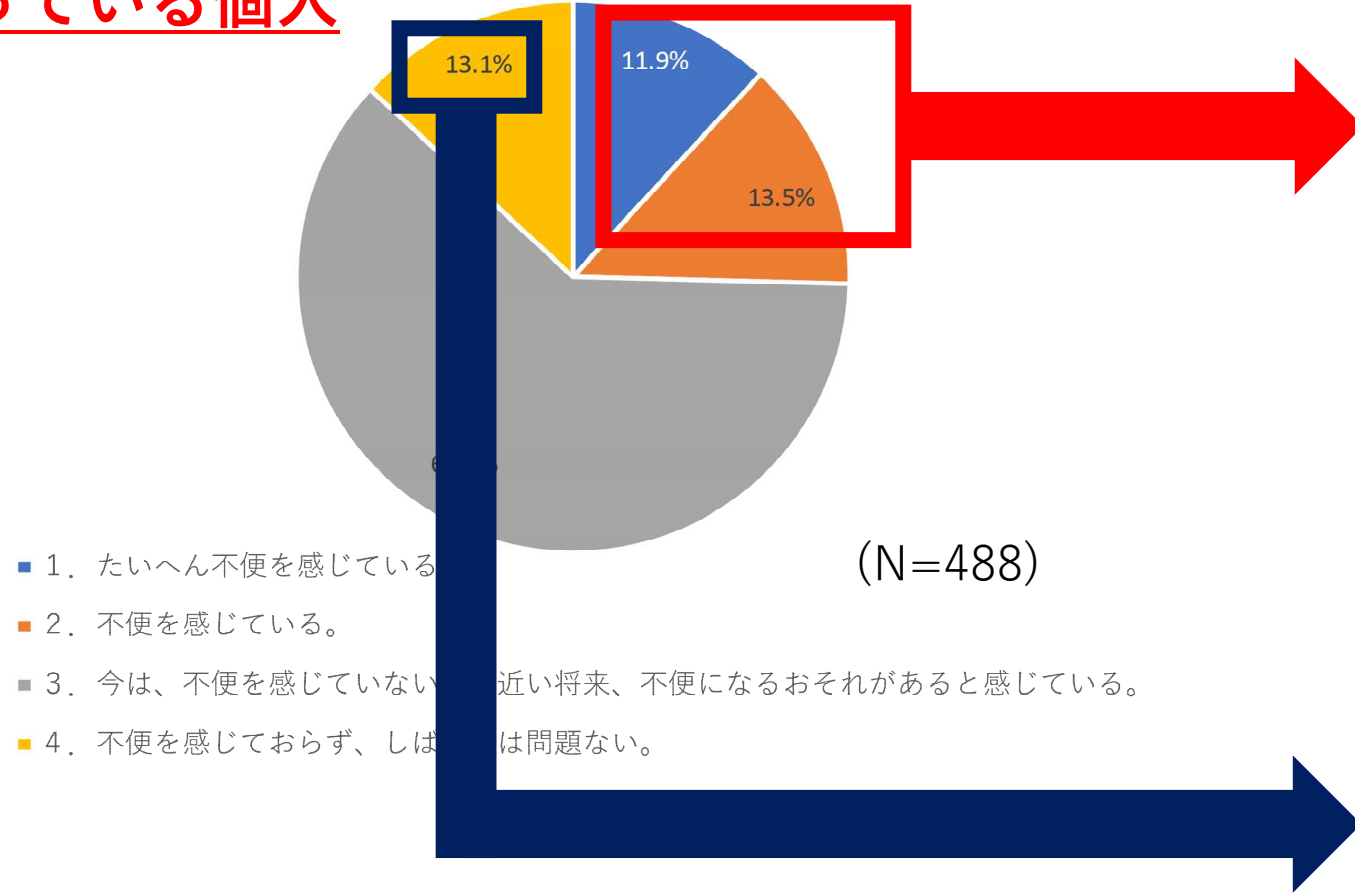


■ 運転している ■ 運転していない

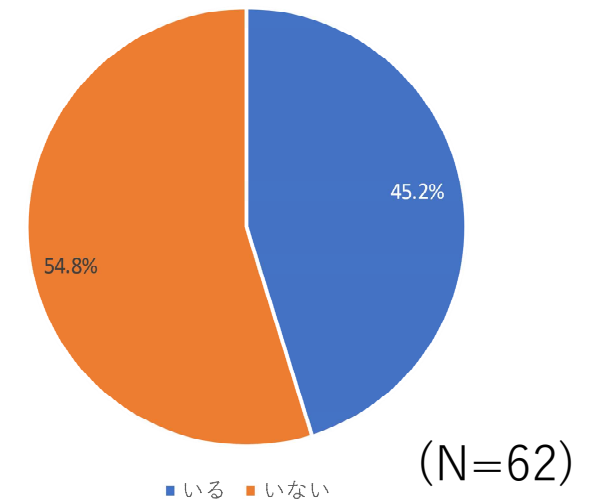
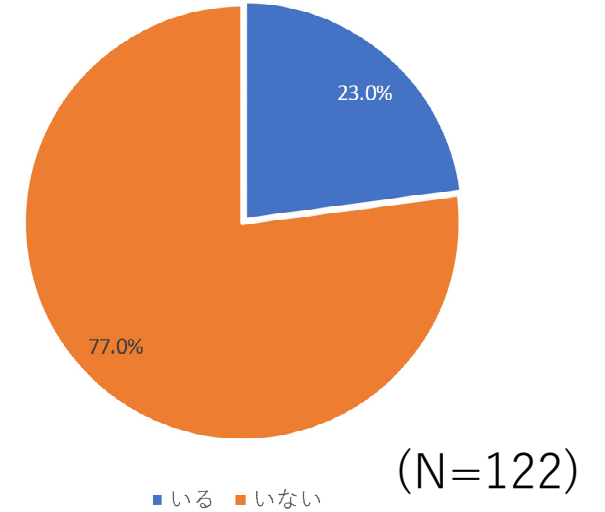
全体を通して、自動車を運転している割合が低い  
→公共交通を積極的に利用しないのは **なぜ？**

# 公共交通利用意識と送迎を頼める割合

## 少し面倒でも公共交通を利用しようと思っている個人



## 平日、送迎を頼める割合



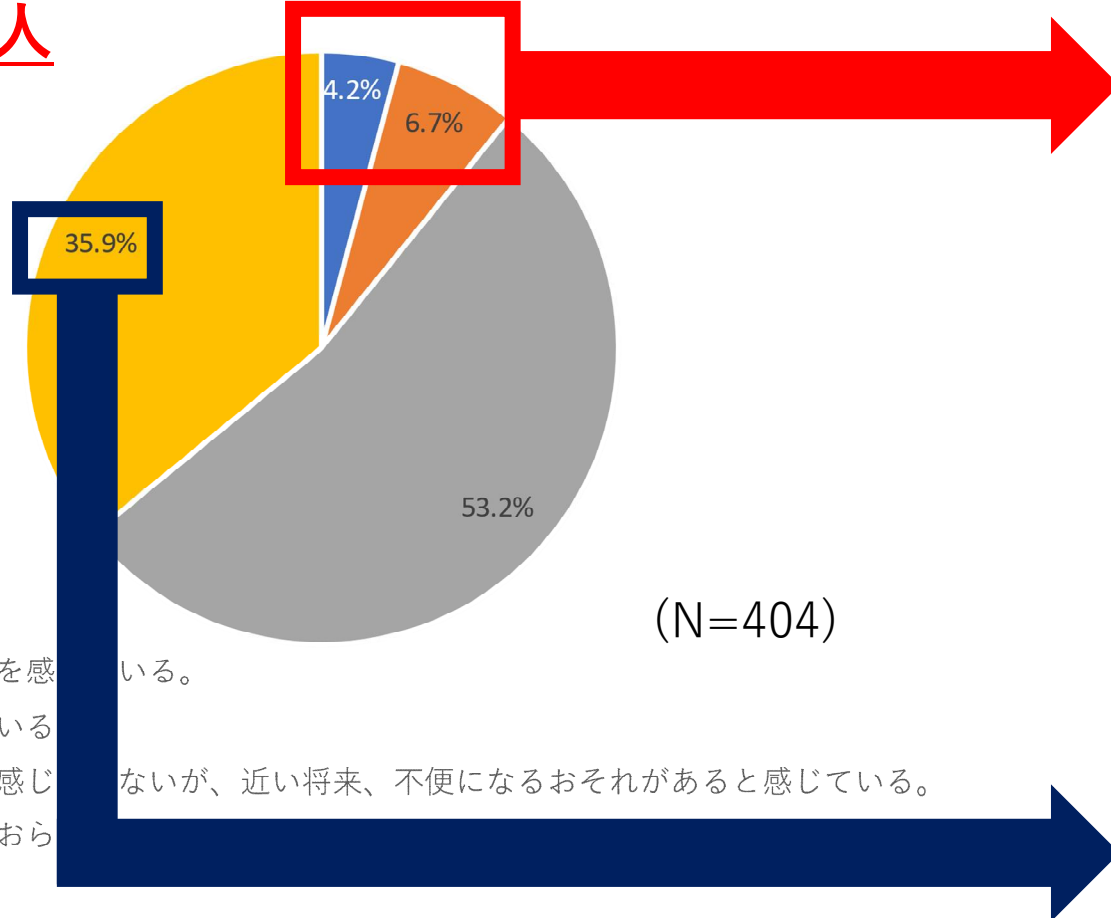
不便を感じている個人ほど自動車を運転している割合が低い  
不便を感じていない個人は自動車を運転している割合が高い



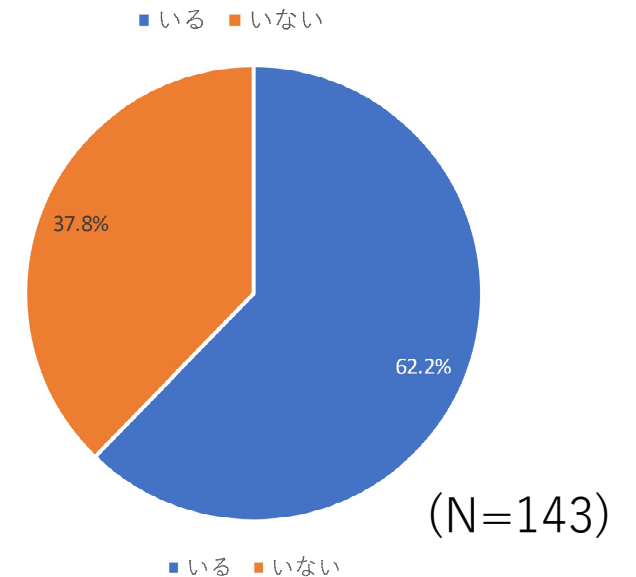
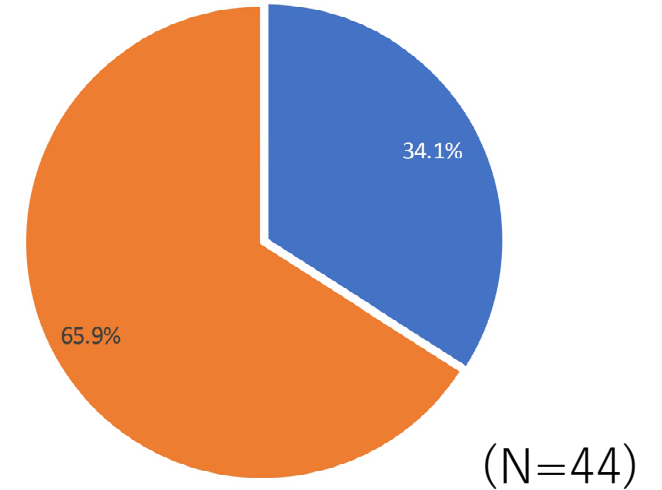
# 公共交通利用意識と送迎を頼める割合

■ 少し面倒でも公共交通を利用しようと思わない個人

● 平日、送迎を頼める割合



- 1. たいへん不便を感じている。
- 2. 不便を感じている
- 3. 今は、不便を感じないが、近い将来、不便になるおそれがあると感じている。
- 4. 不便を感じておらず、公共交通を利用しない理由は不明。



全体を通して、自動車を運転している割合が低い  
→公共交通を積極的に利用しないのは **なぜ？**

# ■ここで疑問？

自動車を運転していないのに、  
なぜ積極的に公共交通を利用しないのか？

# ■もっと使い勝手がよければ・・・

阿南市のバスに対する支出額は

阿南バス：53,036千円

徳島バス：8,672千円

バス券：10,882千円

合計：72,590千円

令和2年3月31日時点の住民票に基づく人口が72,193人ですので、

令和2年度の市民1人当たりの財政支出は、

**約1005.5円**

となっています。

# ■使い勝手がよい方法？

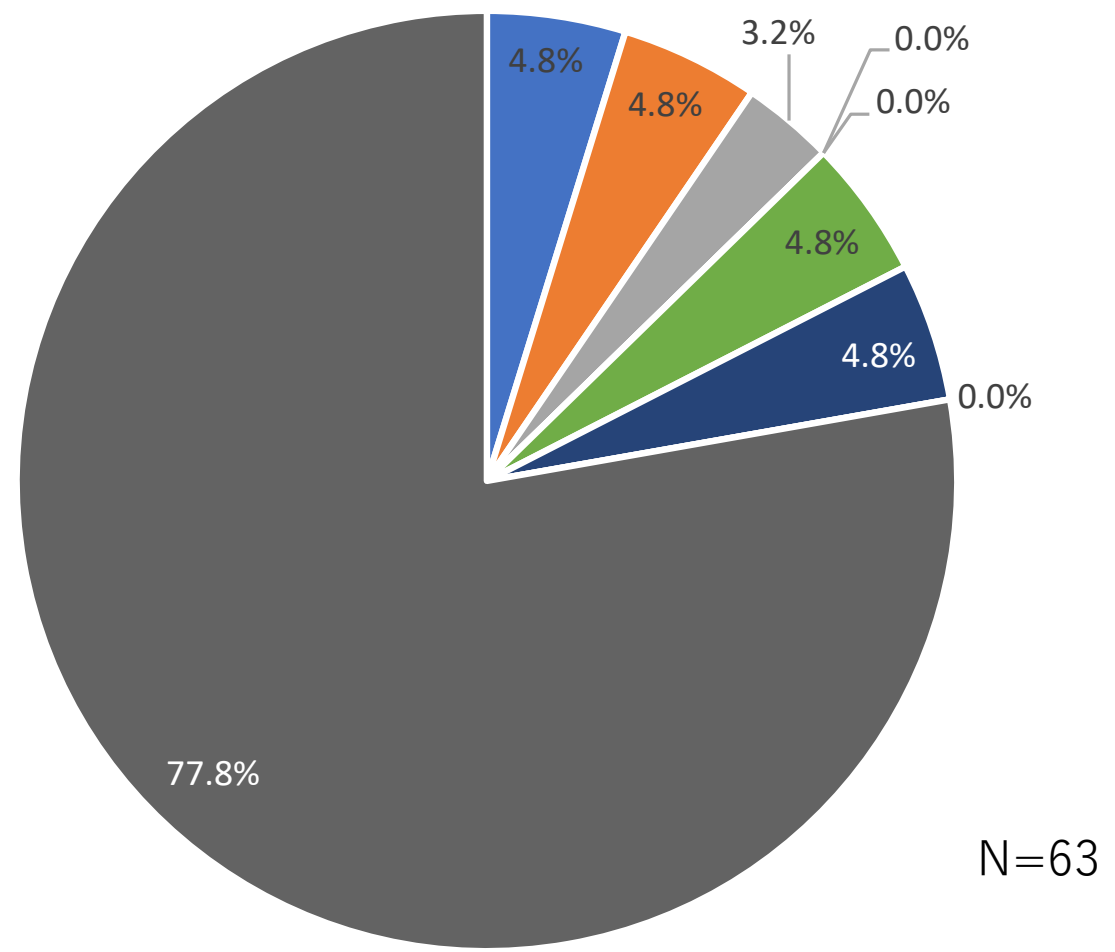
乗らずに**約1000円**を負担しているのなら、お金を出して乗った方がよいのでは？

1.	2000円（月払）	地元応援あり	定期券
2.	1500円（月払）	地元応援あり	会員券
3.	1500円（月払）	地元応援なし	定期券
4.	2500円（月払）	地元応援なし	会員券
5.	19200円（年払）	地元応援なし	会員券
6.	14400円（年払）	地元応援なし	定期券
7.	14400円（年払）	地元応援あり	会員券
8.	24000円（年払）	地元応援なし	定期券

各市内限定

- ・ 地元応援：得た利益の5%が地元還元される
  - ・ 定期券：購入した人のみ決まった期間、無制限に利用可能
  - ・ 会員権：購入意思にかかわらず会費を払い、決まった期間無制限に利用可能
- ※年払いは途中返金なし

# ■ 利用意識は？



- 2000円 (月払) 地元応援あり 定期券 ■ 1500円 (月払) 地元応援あり 会員券 ■ 1500円 (月払) 地元応援なし 定期券
- 2500円 (月払) 地元応援なし 会員券 ■ 19200円 (年払) 地元応援なし 会員券 ■ 14400円 (年払) 地元応援なし 定期券
- 14400円 (年払) 地元応援あり 会員券 ■ 24000円 (年払) 地元応援なし 定期券 ■ 利用しない/わからない

# ■使い勝手がよい方法？

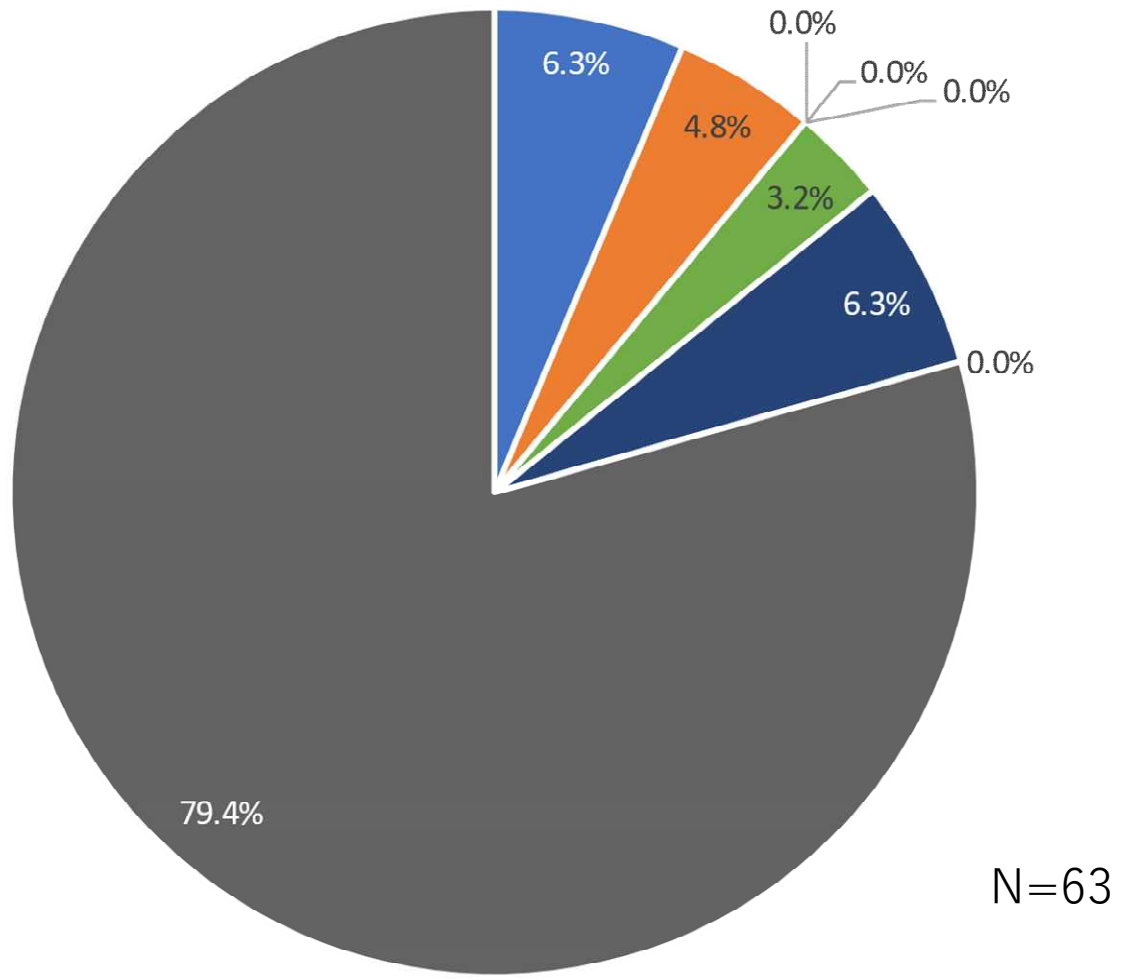
乗らずに**約1000円**を負担しているのなら、お金を出して乗った方がよいのでは？

1.	3000円（月払）	地元応援あり	定期券
2.	2500円（月払）	地元応援あり	会員券
3.	2500円（月払）	地元応援なし	定期券
4.	3500円（月払）	地元応援なし	会員券
5.	28800円（年払）	地元応援なし	会員券
6.	24000円（年払）	地元応援なし	定期券
7.	24000円（年払）	地元応援あり	会員券
8.	33600円（年払）	地元応援なし	定期券

徳島県内全域

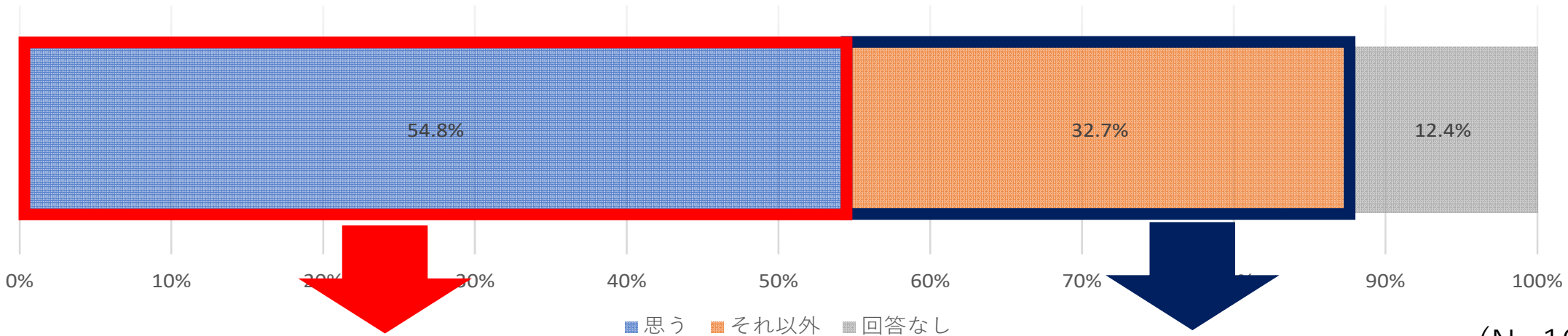
- ・ 地元応援：得た利益の5%が地元還元される
  - ・ 定期券：購入した人のみ決まった期間、無制限に利用可能
  - ・ 会員権：購入意思にかかわらず会費を払い、決まった期間無制限に利用可能
- ※年払いは途中返金なし

# ■利用意識は？



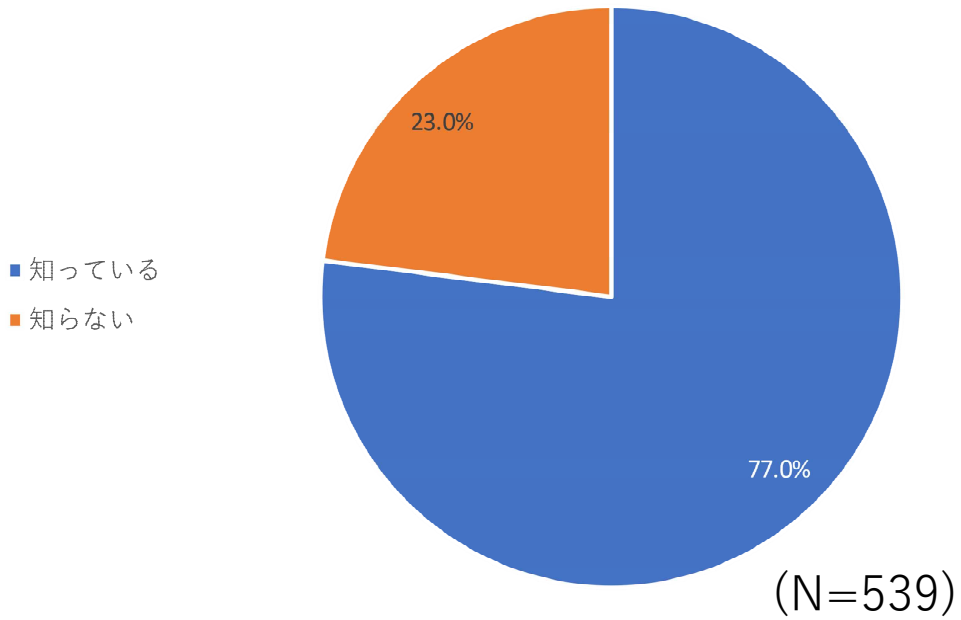
- 3000円 (月払) 地元応援あり 定期券
- 2500円 (月払) 地元応援あり 会員券
- 2500円 (月払) 地元応援なし 定期券
- 3500円 (月払) 地元応援なし 会員券
- 28800円 (年払) 地元応援なし 会員券
- 24000円 (年払) 地元応援なし 定期券
- 24000円 (年払) 地元応援あり 会員券
- 33600円 (年払) 地元応援なし 定期券
- 利用しない/わからない

# ■ 今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用する意識と最寄バス停の認知

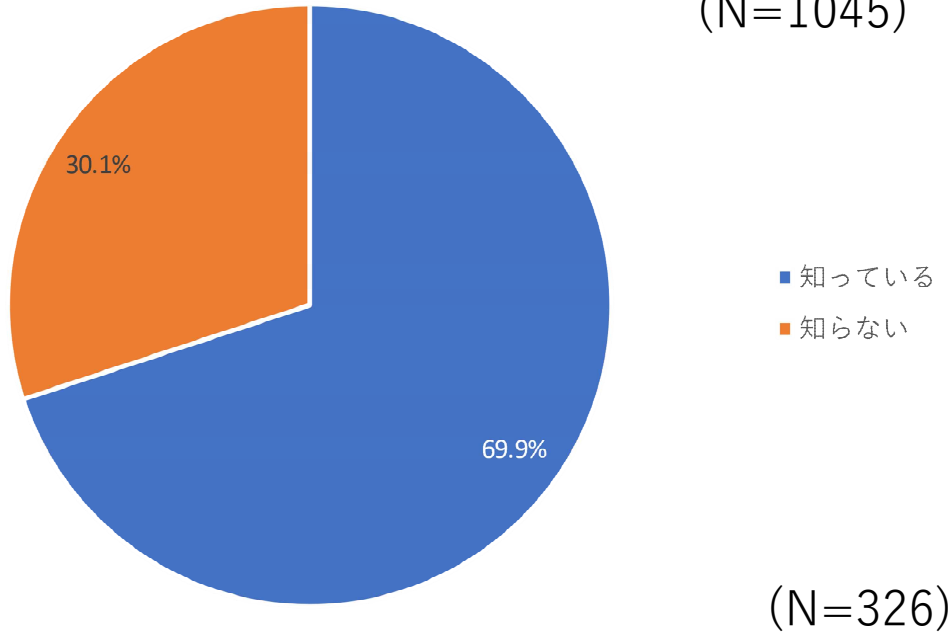


(N=1045)

最寄りのバス停を知っていますか？

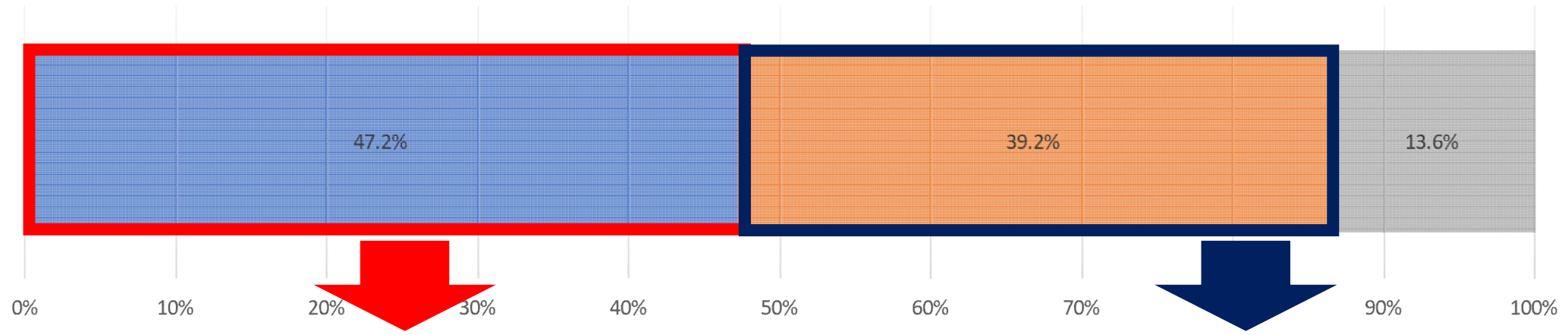


(N=539)



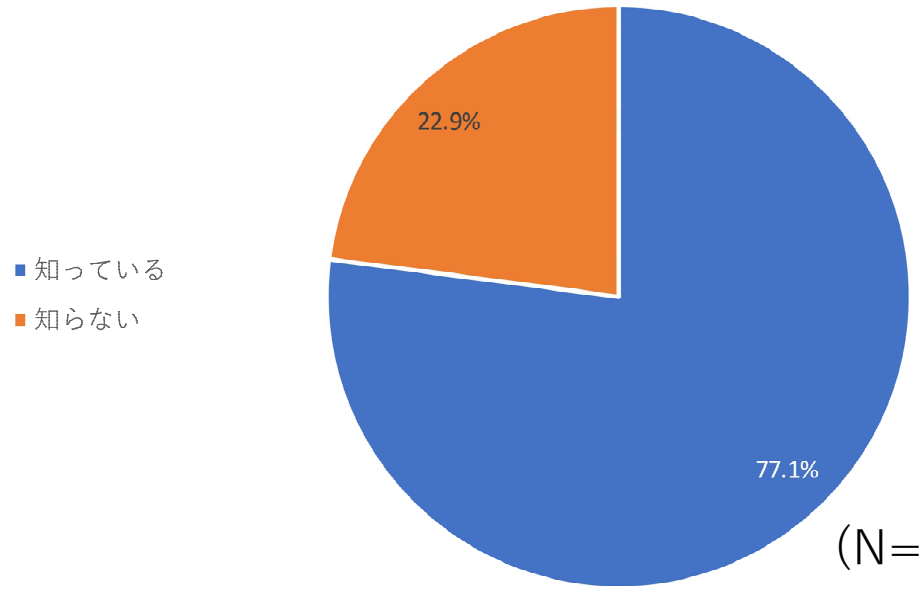
(N=326)

# ■ 少しでも面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたい意識と最寄バス停の認知



■ 思う ■ それ以外 ■ 回答なし

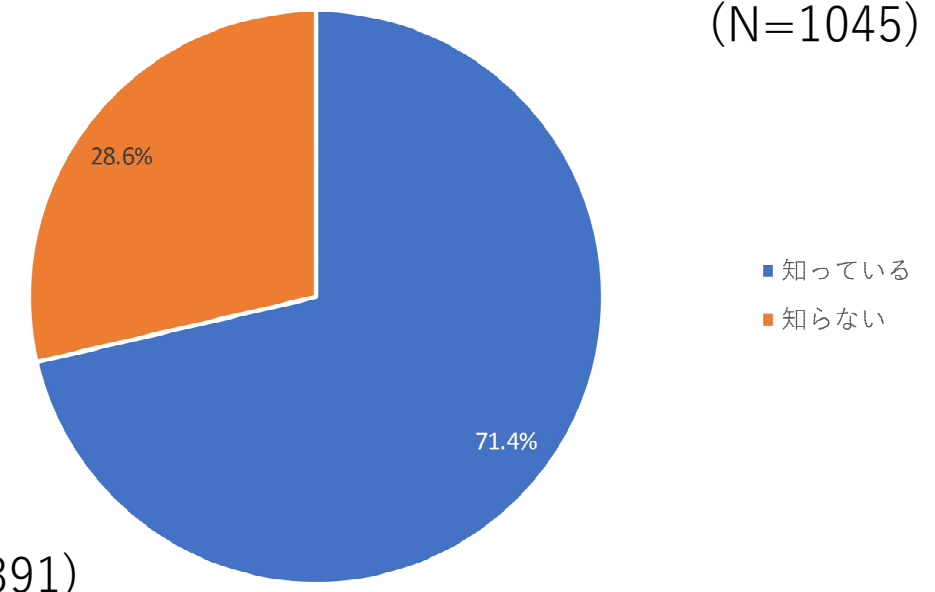
(N=1045)



(N=462)

最寄りのバス停を知っていますか？

(N=391)



■ 知っている ■ 知らない



# ■ その他の関係性

今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用しようと思う

## (正) の関係性

- ・ 鉄道とバスの乗り継ぎがスムーズであれば公共交通を利用すると思う
- ・ 自分だけが公共交通を利用しなくても公共交通は無くならないと思う
- ・ 学校へはよく保護者の自動車で送迎してもらっていた
- ・ 家族でのお出かけは、主に保護者の自動車で行っていた

## (負) の関係性

塾や習い事にはよく保護者が自動車で送迎してもらっていた

# ■ その他の関係性

少しぐらい面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたいと思う

## (正) の関係性

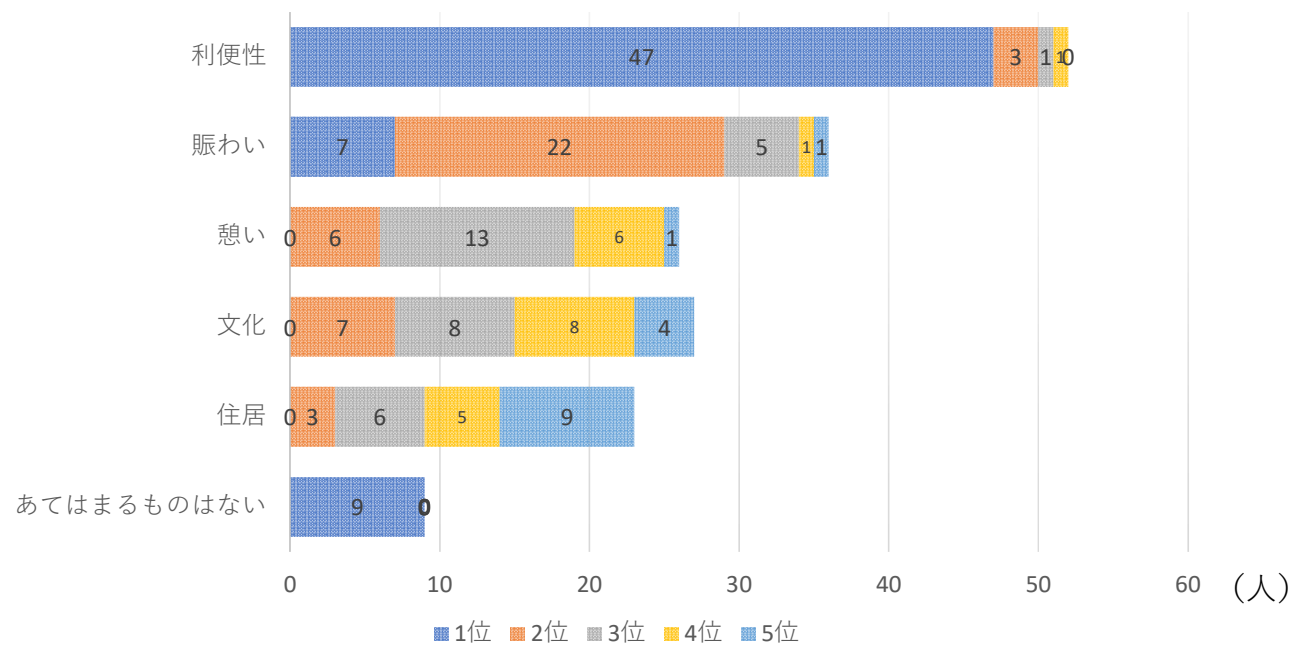
- ・ 塾や習い事にはよく保護者が自動車で送迎してもらっていた

## (負) の関係性

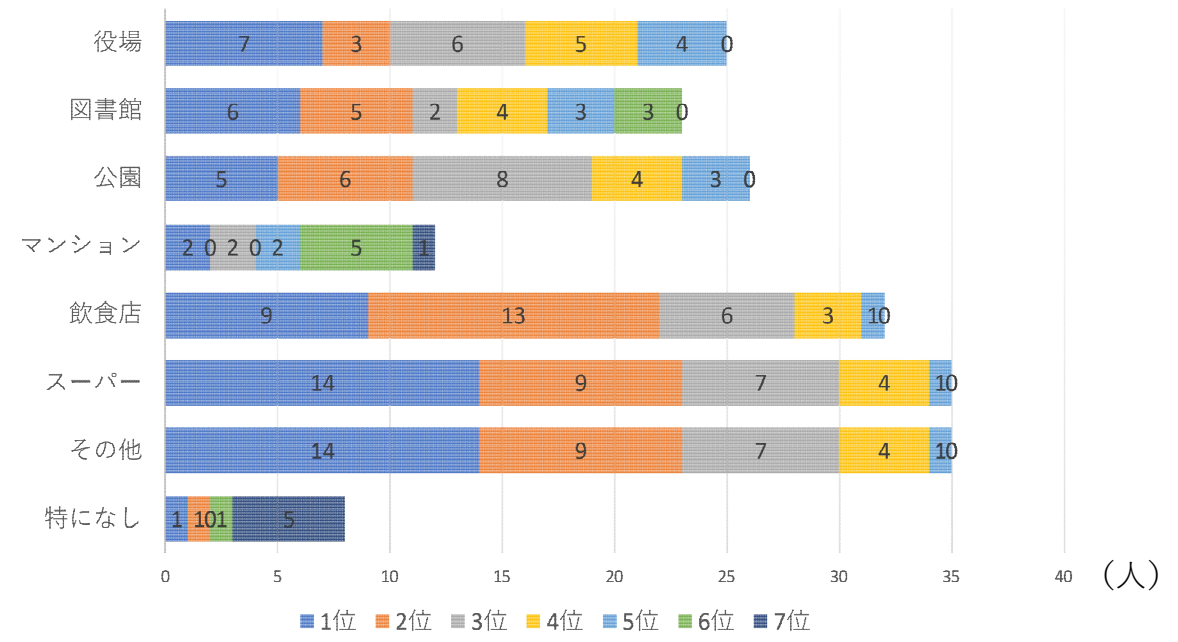
- ・ 学校へはよく保護者の自動車で送迎してもらっていた
- ・ 家族でのお出かけは、主に保護者の自動車で行っていた

こどもの時から自動車で送迎してもらおうと・・・  
公共交通の利用をしなくなる可能性？！

## ■最寄り駅周辺に必要だと考える要素



## ■最寄り駅周辺にあればいいなと思う施設

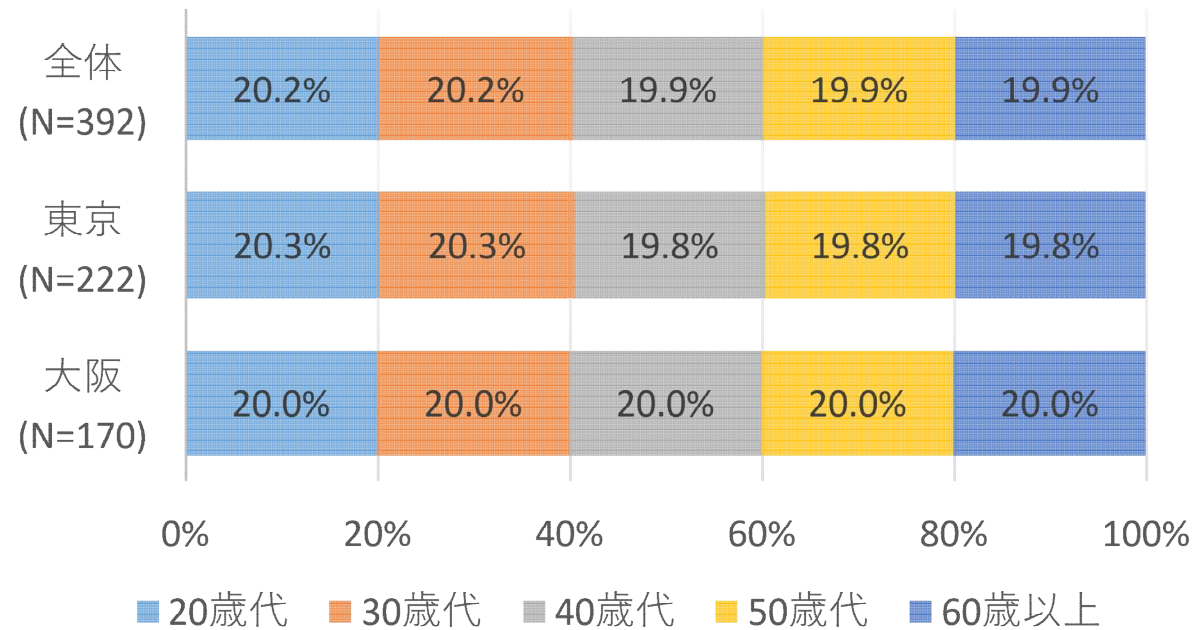


# 県南の公共交通のあり方と利用促進と魅力あるまちづくり

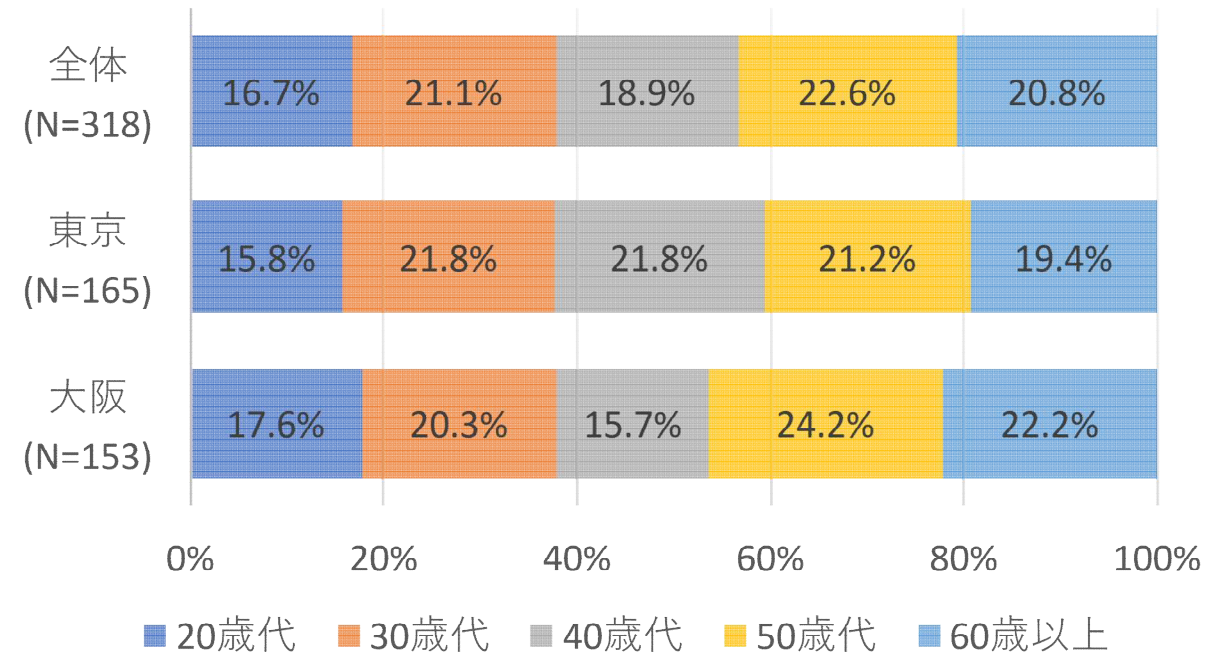
- ①阿南市民に対するバスを含む公共交通に対する意識調査の実施
- ②関係人口増加を目指した意識調査（徳島県外在住の方）の実施
- ③阿南市周辺の課題発見のためのフィールドワークの実施と課題解決に向けた提案

# ■多拠点居住・ワーケーションへの意識

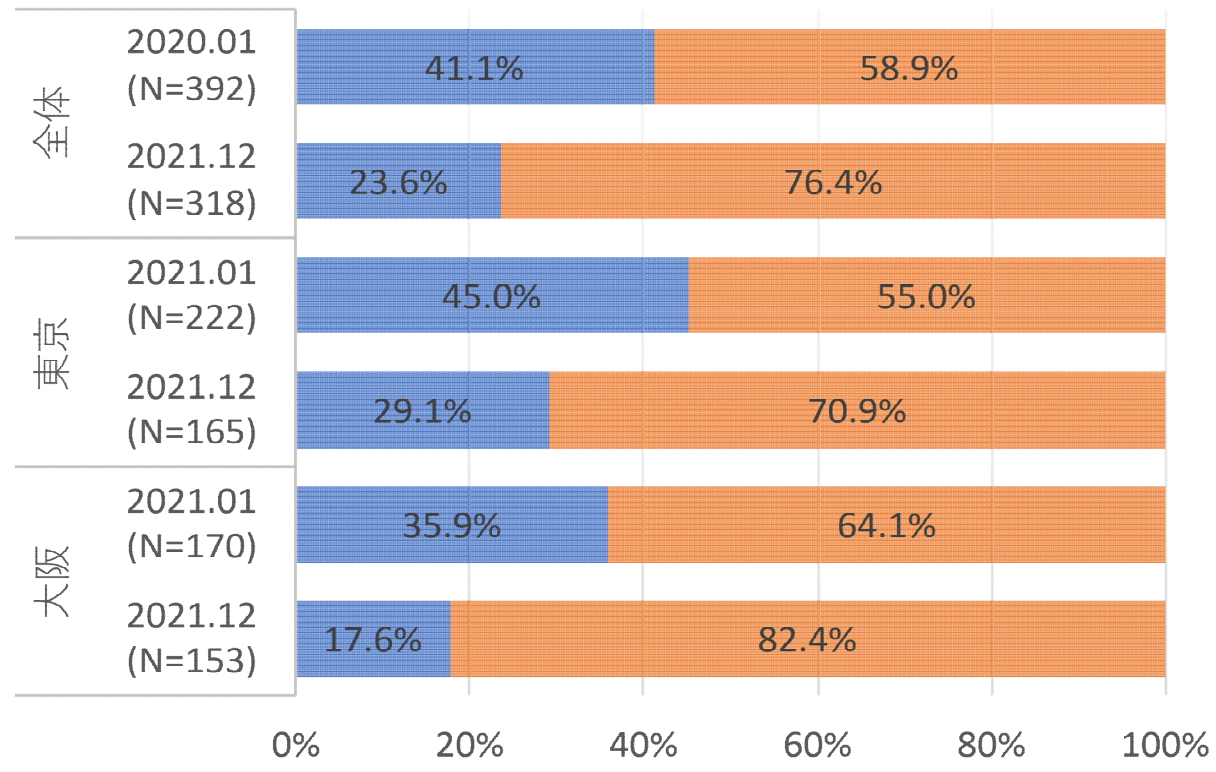
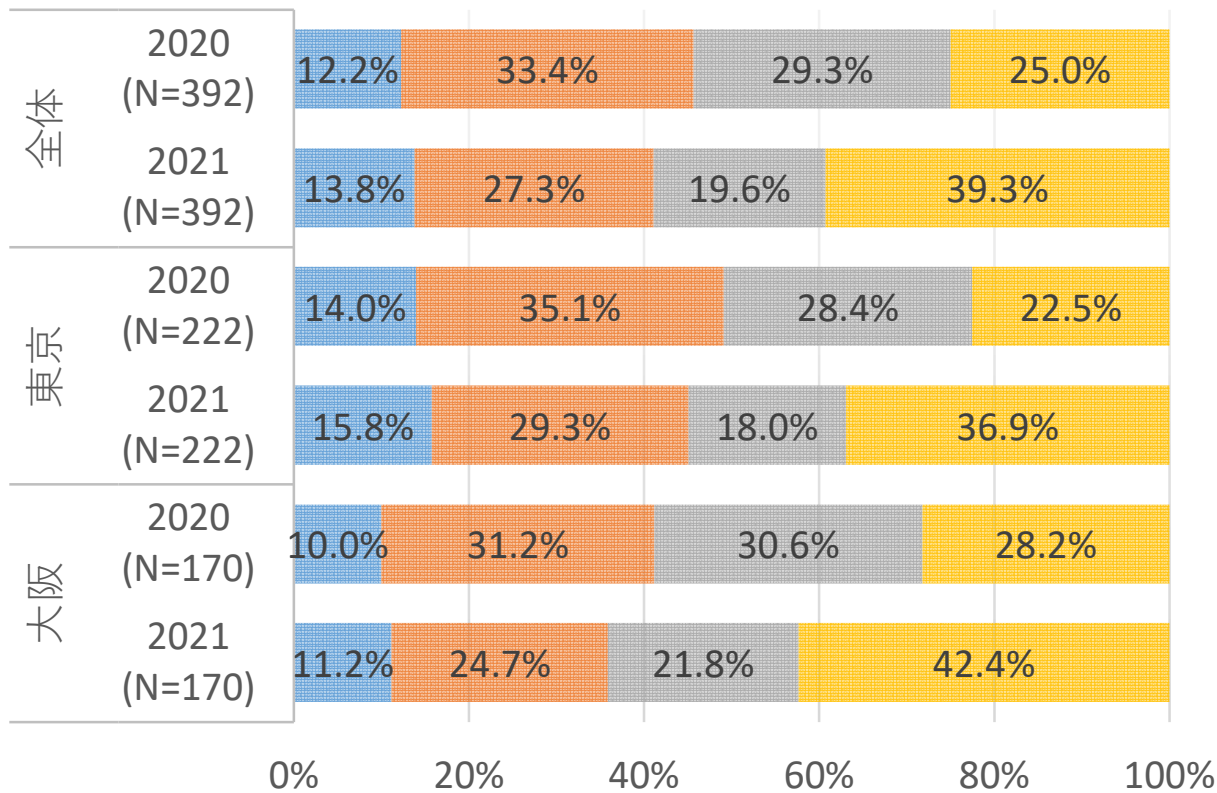
- ・東京  
配信期間：2021.01.22～2021.01.27,  
配信数：289, 回答数：222
- ・大阪  
配信期間：2021.01.26～2021.01.28,  
配信数：218, 回答数：170



- ・東京  
配信期間：2021.12.09～2021.12.10,  
配信数：213, 回答数：165
- ・大阪  
配信期間：2021.12.13～2021.12.20,  
配信数：167, 回答数：153



# 多拠点居住への興味



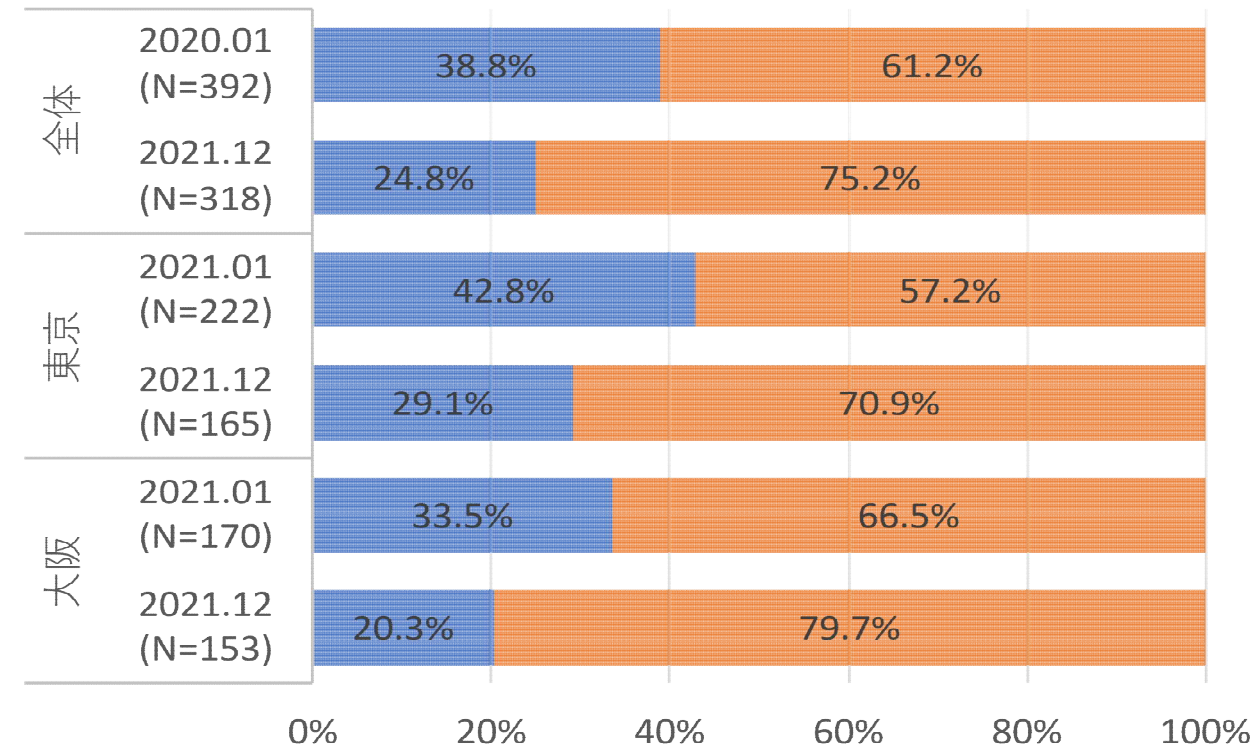
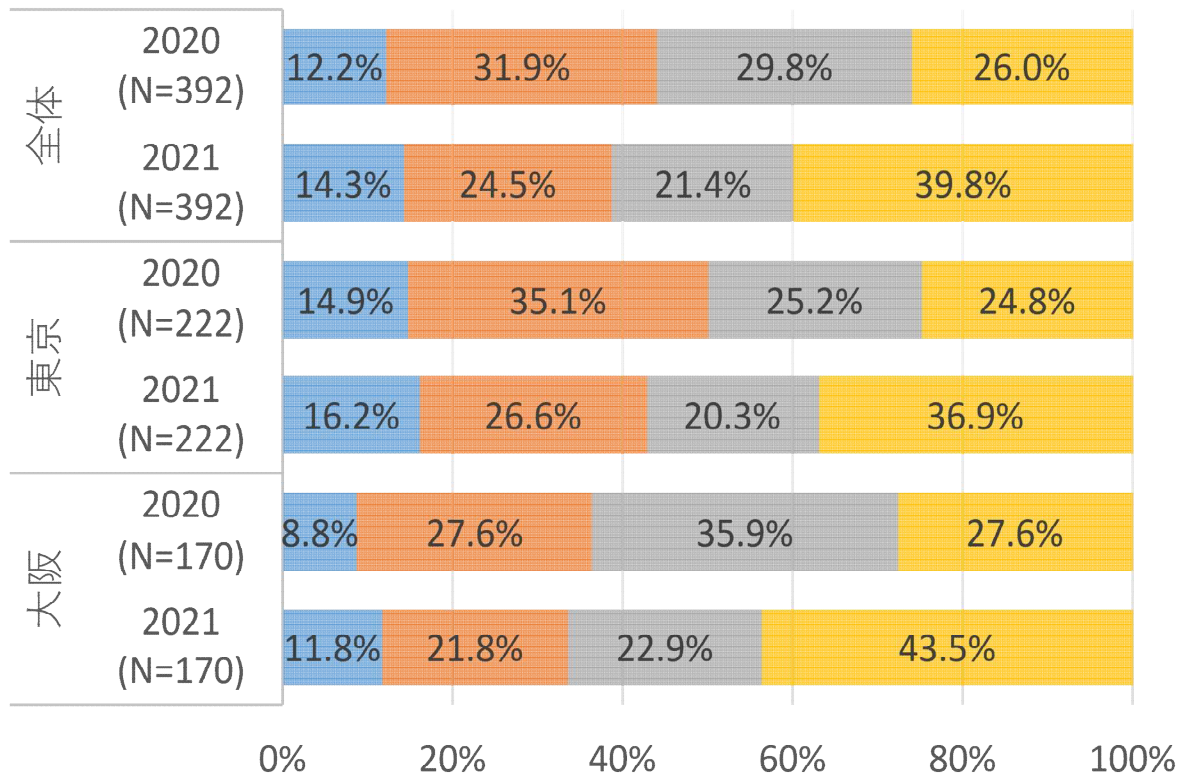
■ 興味ある ■ 少し興味ある ■ あまり興味ない ■ 興味ない

■ 興味ある ■ 興味ない

傾向としては全体的に**興味が無く**なっている



# ■ ワークেশョンへの興味

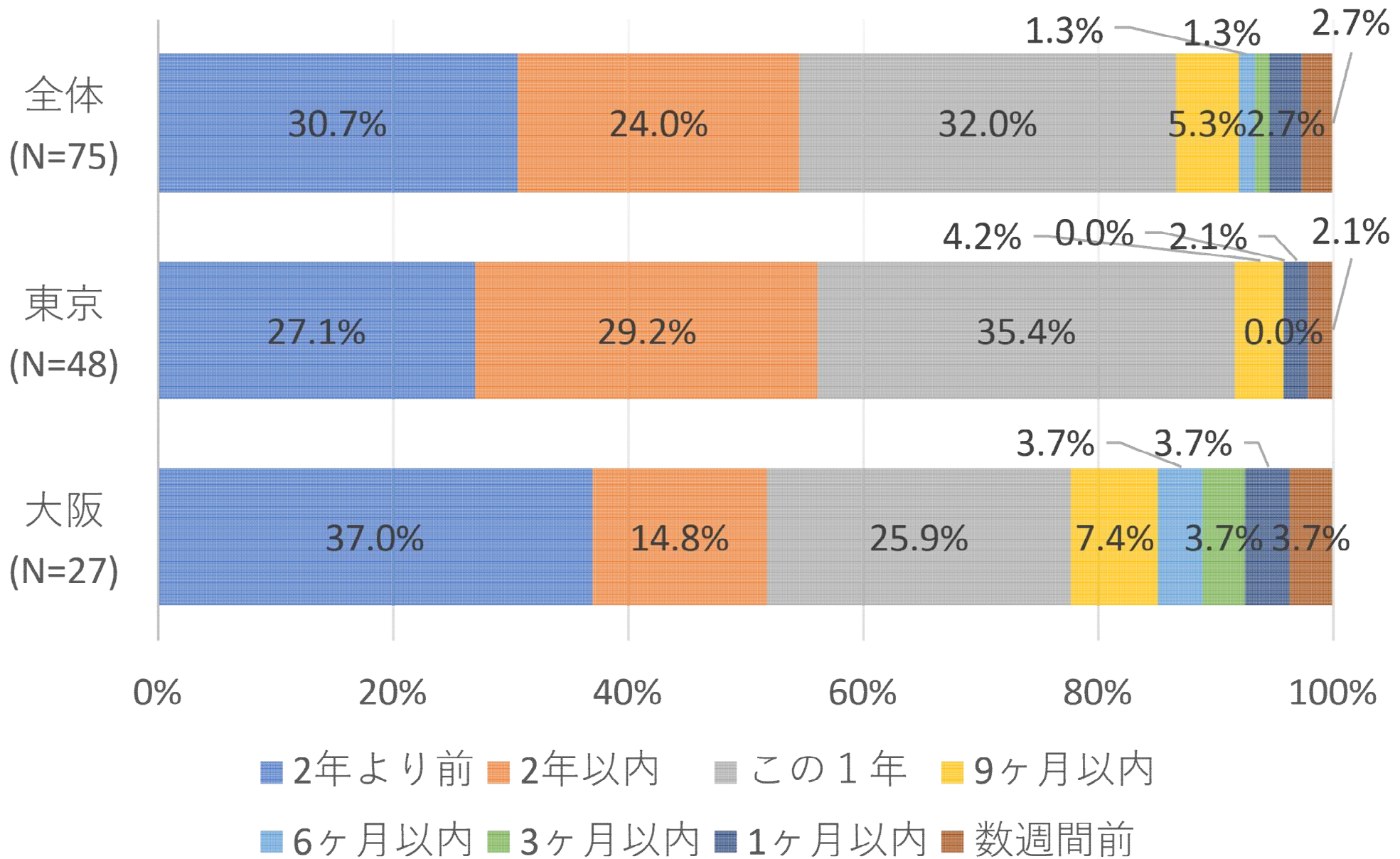


■ 興味ある ■ 少し興味ある ■ あまり興味ない ■ 興味ない

■ 興味ある ■ 興味ない

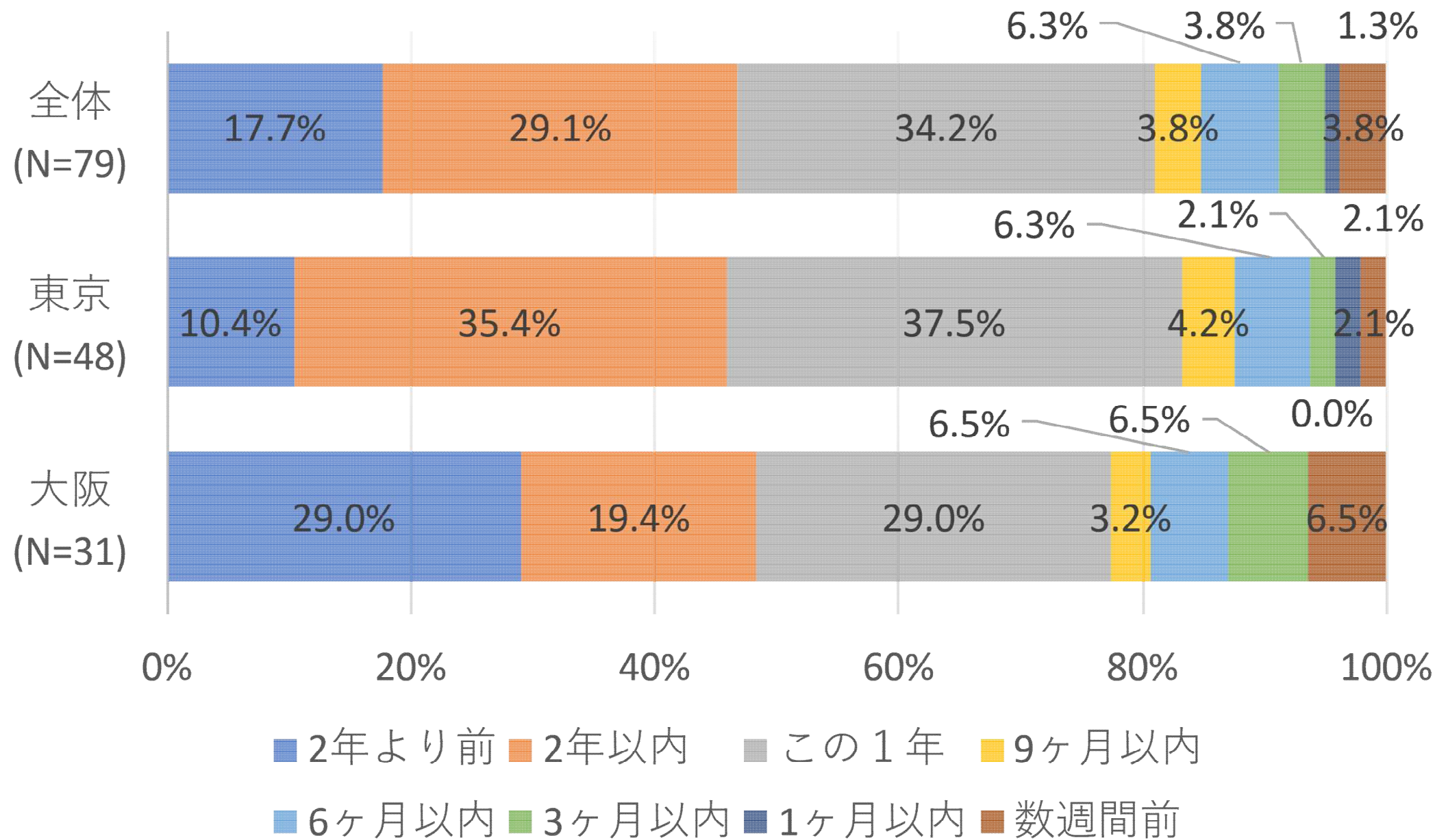
傾向としては全体的に **興味が無く** なっていった

# 多拠点居住への興味を持ち始めた時期



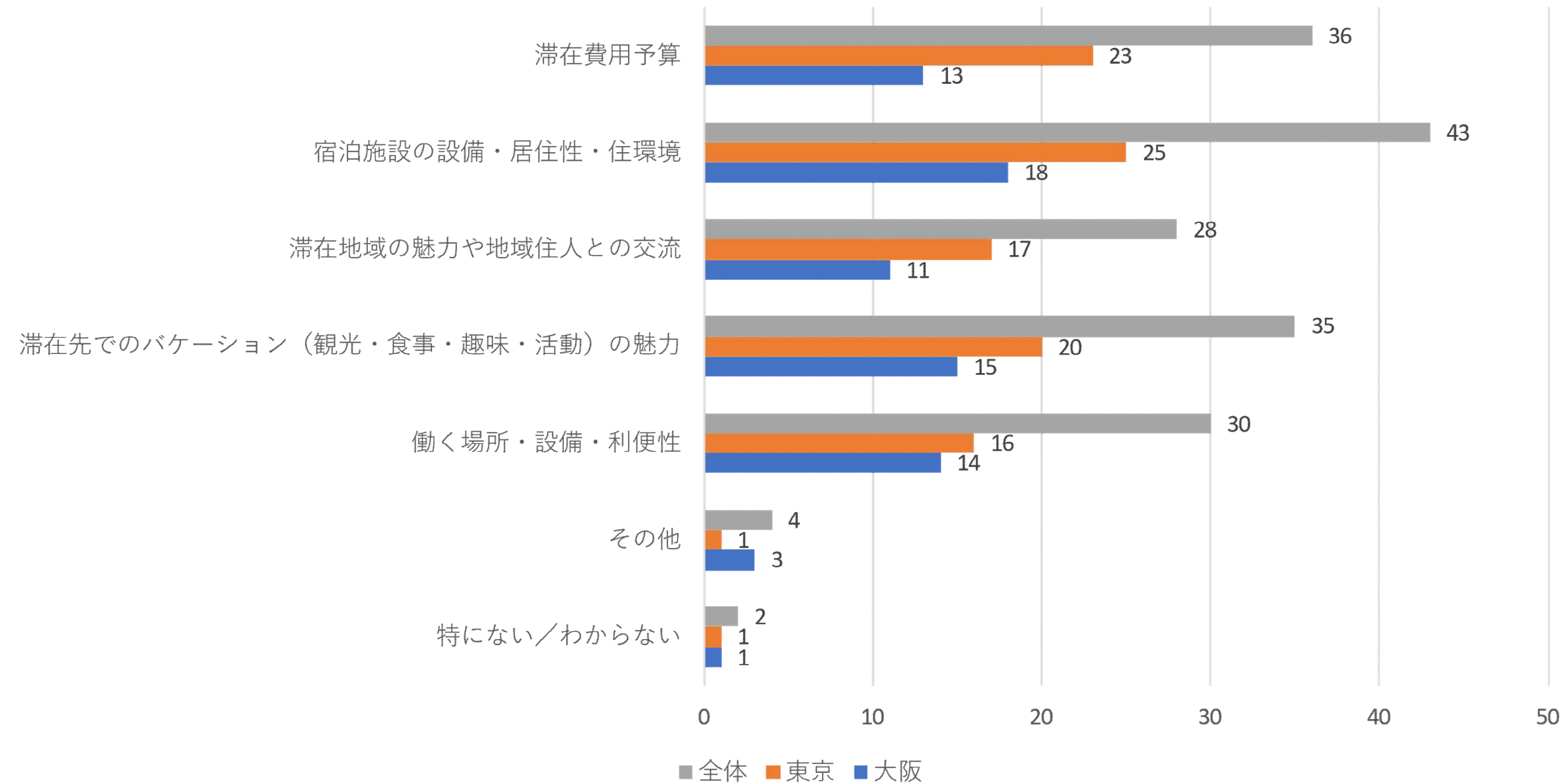


# ■ ワークেশョンへの興味を持ち始めた時期

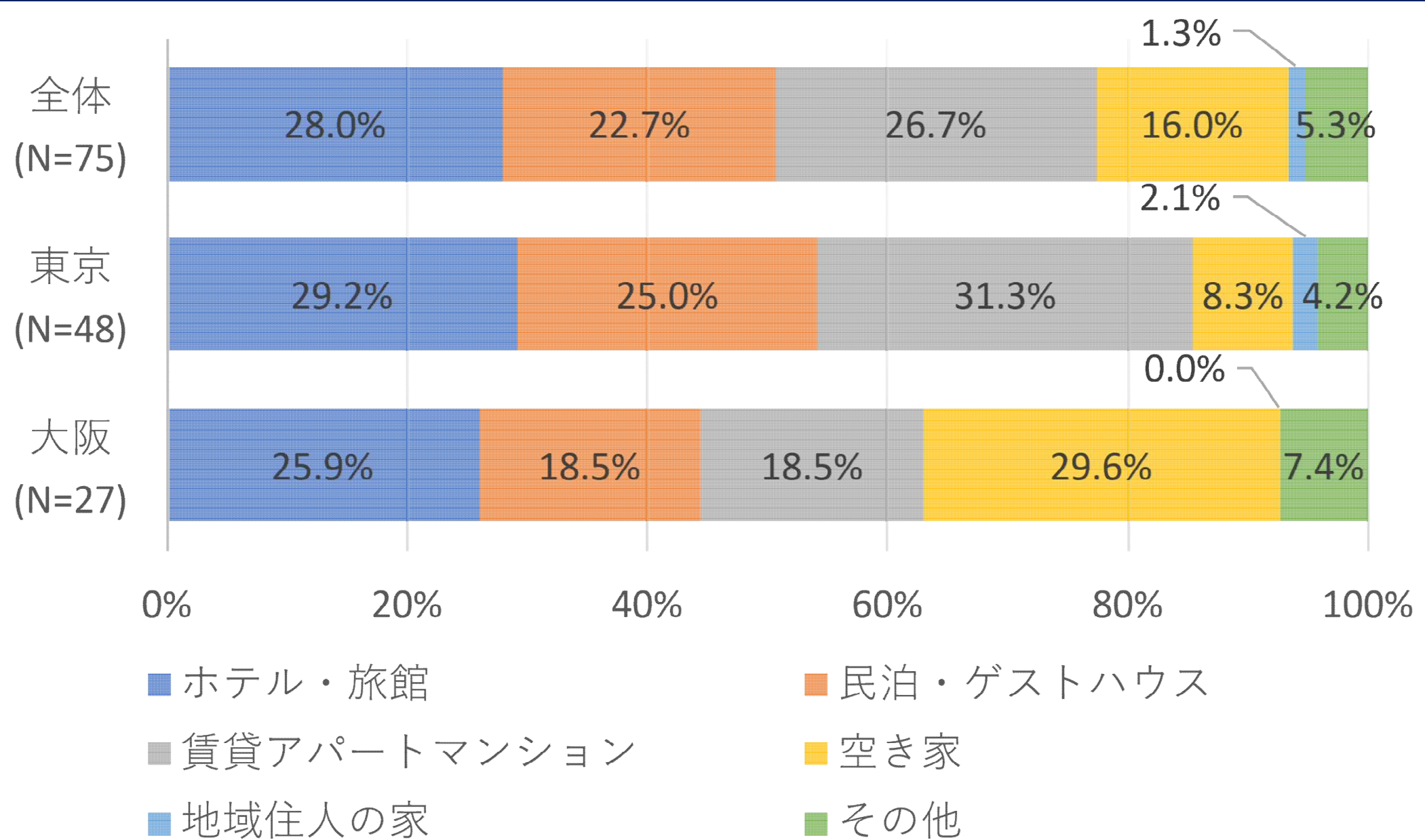




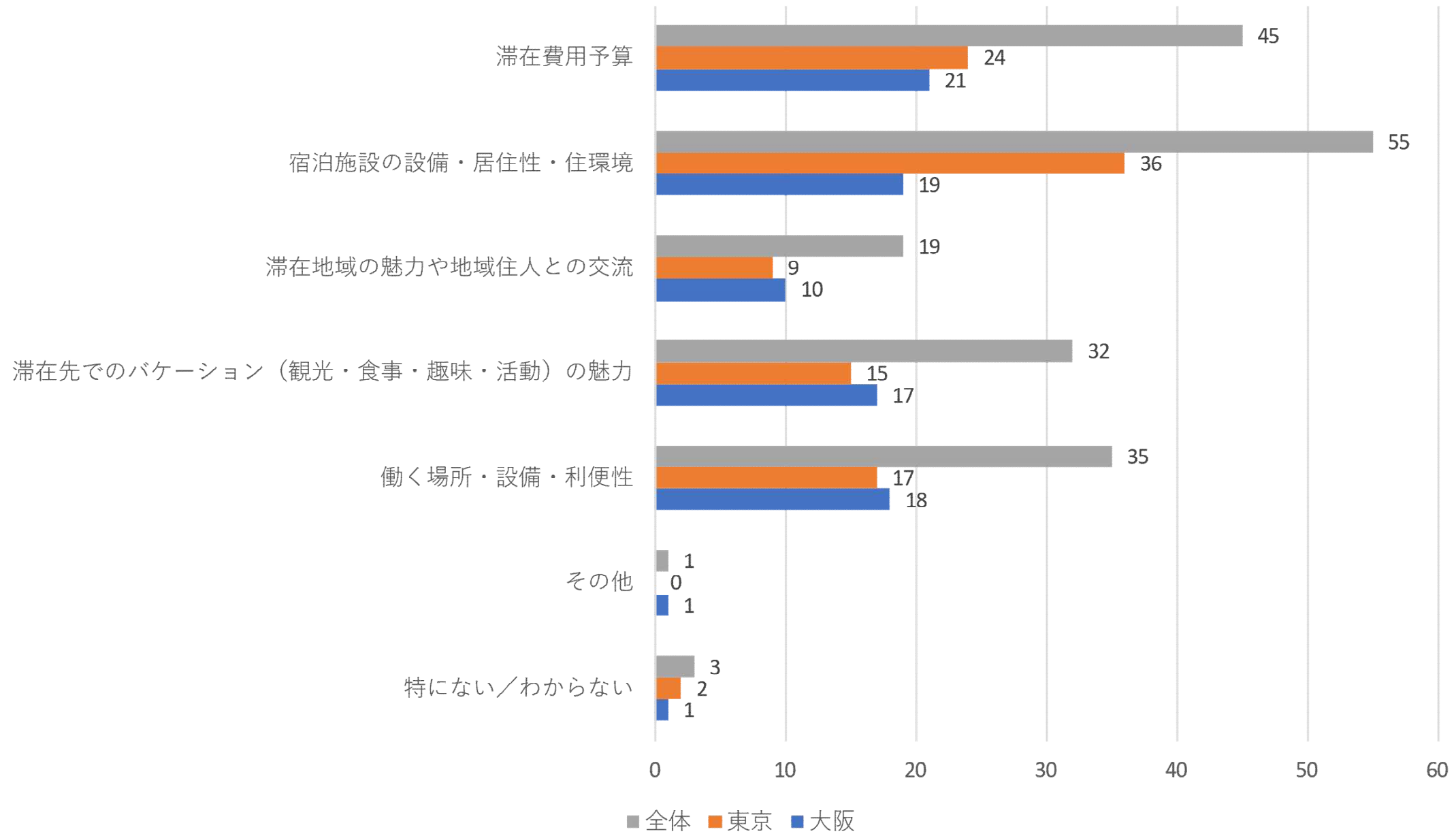
# ■多拠点居住を検討にあたり重要視すること



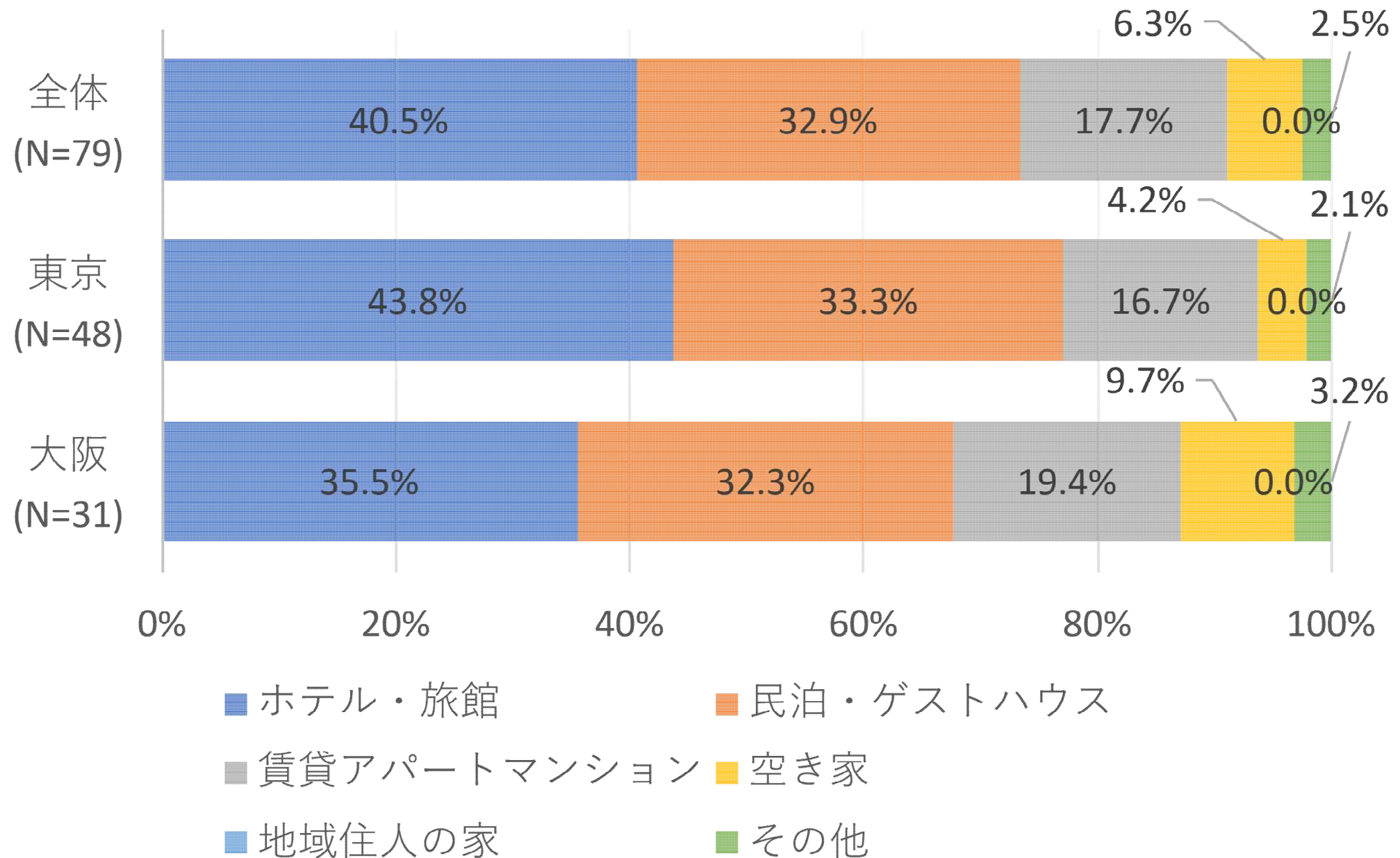
# ■多拠点居住でどの施設に滞在したいですか？



# ■ワーケーションを検討にあたり重要視すること



# ■ ワークেশョンでどの施設に滞在したいですか？



# ■まとめ

- 公共交通を利用していただくには
  - ・今後、自分だけでも将来のために公共交通を積極的に利用しようと思う
  - ・少しぐらい面倒でも公共交通を利用した生活をしてみたいと思う気持ちを持っていただくことが重要！

- 新たなチケット販売
  - せっかく補助しているのであれば、乗れるようにしてもよいのでは

※子供の時の生活がかなり大事かも？！

- 多拠点居住・ワーケーション
  - 徐々に興味が薄れてきている・・・ただし、企業は？
- 住みたい場所は意外と民泊、ゲストハウスを希望している
  - 空き家の活用も大事になります。

ご清聴ありがとうございました。